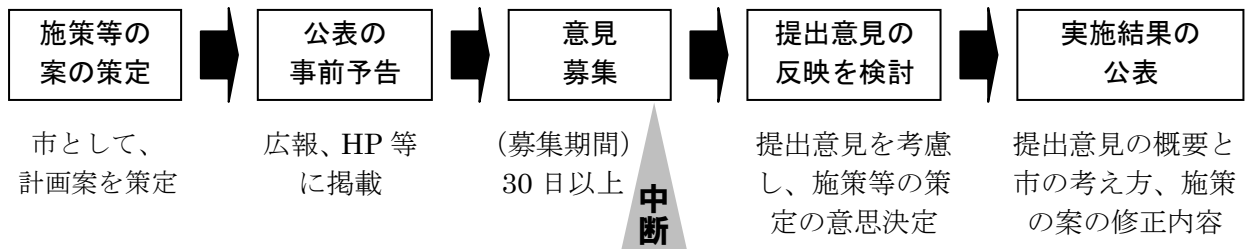


新小牧市立図書館建設基本設計（案）に係るパブリックコメントで寄せられた意見について

1 パブリックコメントの意見の取り扱い

- ・パブリックコメントは、市の意思決定過程における公正の確保と透明性の向上、及び市民との協働による開かれた市政の推進に役立てるため、市民生活に広く影響を及ぼす基本的な施策等を策定する際に、その案を事前に公表して市民の皆さんから意見を募集し、提出された意見とそれに対する市の考え方をまとめるという一連の手続をいいます。
- ・今回は新小牧市立図書館の基本設計（案）を対象にパブリックコメントを実施しましたが、パブリックコメントの意見募集の途中において住民投票条例が議決されたことから、設計業務を中断し、その後、設計業務の契約解消をいたしました。そのため、本来であれば、提出された意見はその意見に対する市の考え方とともに公表して、パブリックコメントの手続が終了するものですが、設計業務を中断のまま最終したため、パブリックコメントの手続きを最後まで行うことができず、意見が寄せられたのみの状況となっており、パブリックコメント自体が成立しない状況となってしまいました。
- ・しかし、パブリックコメントで寄せられた意見は、市民の貴重な意見であるため、このたび提出された意見を公表いたします。

<パブリックコメントの流れ>



2 提出された意見の集計：200名

(提出方法の内訳)

提出方法		郵送	電子メール	持参	その他	合計	
意見提出者	市内在住	9	25	154	1	189	
	市外在住	市内在学	0	0	1	0	1
		市内在勤	0	0	1	0	1
		その他	1	4	2	2	9
合計		10	29	158	3	200	

3 閲覧場所

パブリックコメントで出された意見については、情報公開コーナー（本庁舎1階）、新図書館建設推進室（本庁舎3階）、東部・味岡・北里の各市民センター、都市センター、図書館、えほん図書館、市ホームページでご覧いただけます。

4 提出された意見

意見 提出者	意 見
1	<p>小牧市が計画している新図書館に関し、その費用として国からの補助金 10 億円の充当を予定しているとの話を聞き、小牧市民ではありませんが「利害関係者」として意見を述べさせていただきます。私が住んでいる名古屋市瑞穂区では先月 10 日、築 47 年を経過した旧瑞穂図書館の老朽化に伴い、新瑞穂図書館が瑞穂公園内に新築移転オープンしました。文化小劇場との合築となりましたが、図書館部分に関わる予算はわずか 5 億円で国からの補助金も 0 でした。人口 10 万人の図書館としてはとても使い勝手の悪い図書館でオープン早々、区民からはブーイングの嵐です。私たちは建設前から市民にとって利用しやすく、また時代の要請にかなった図書館を望む立場から、市民参加のもと図書館建設を進めるように説明会の開催を含め、市に要請してきましたが市は、全くそれに耳を貸すことなく、一方的に工事を始めてしまい今日に至りました。聞くところによれば小牧市においても山下市長は市民に何の相談もなく、あろうことか民間企業であるレンタル大手の CCC と指定管理を前提にした図書館建設に関するアドバイザー契約を結んだそうですね。小牧市は本年 4 月市民自治基本条例を施行しました。市の解説ではまちづくりを他人事としてではなく自分事としてかかわっていくことの重要性を強調していますが、それならばなぜ自分たちの街の図書館づくり、運営を一民間企業の手任せにしまうのでしょうか。言っていることとやっていることが矛盾しています。さらに市は図書館の建設資金として 20 億円を積み立てていたとのことですが、計画によれば新図書館建設にはさらに 30 億円を加算して 50 億円を支出予定との事。見かけだけは奇抜で、利用者に不便を強いるだけのブックマウンテンに象徴される、ツタヤによるツタヤのためだけの図書館建設になぜ国の補助金まで投入して便宜を図ろうとするのか理解に苦しむものです。小牧市は小牧市内のみに建設され、ほとんど小牧市民にしか利用されない桃花台線建設に際し、建設工事費 313 億円に対して 3 億円しか出資しませんでした。結局 15 年で廃線となったわけですが、今度は高架橋の撤去に何と 130 億円もかかるそうです。これまたそれに伴う小牧市の負担はほんのわずかな金額にとどまると聞いています。もとより無謀な工事を進めた一義的な責任が小牧市にあるわけではありませんが、このバカげた公共工事失敗のつけは愛知県民全体の肩にかかってくるのです。過去の公共工事の結果に対するまともな総括も行われていない現状のもとで、今回懲りもなく国の補助金頼りで大型公共施設を計画するなどもってのほかです。「小牧の図書館を考える会」の皆さんが主張しているように、もう一度計画を白紙に戻し、せつかく制定した住民自治条例の趣旨を生かしたまちづくりを文字通り実践されることを切に要望致します。</p>
2	<p>この度の市の新図書館建設については一部の市民（団体）から計画を白紙に戻すべく住民投票を求める動きがあるようだが、個人的には建設には条件付きで支持したい。確かに、小牧市に限らず他の自治体でも少子高齢化・人口減少が進む中、「新国立競技場」建設では莫大な建設費を巡って問題化、安倍政権は白紙撤回を余儀なくされたのは記憶に新しい。しかしながら、図書館は市の文化の発展・向上に大いに資する施設と考える。現在の図書館は老朽化が進み、施設として非常に利用しづらい。この際、市有地を有効活用して市中心部に近代的な図書館を建設することは、小牧山と並ぶ小牧市の新たなランドマークになるような施設になることを期待したい。只、所謂単なる「ハコモノ」に終わらず、多くの市民が楽しく利用できるような魅力ある図書館になるよう十分に知恵を絞っていただきたい。建設費用については過大にならず身の丈にあった規模になるよう併せて希望する。又、建設のあたっては今人気の岡山市図書館なども参考にしたらどうかと思う。</p>

3	<p>いつもお世話になっております。</p> <p>私がここで主張したいことは、以下の3つです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●図書館は既設建物を使用し、北側の児童館跡地に増築する ●新図書館の指定管理者の見直し ●駅前建設地には、新たにコンサートホールや商業施設を建設する <p>さて、新小牧市立図書館建設基本設計（案）についてですが、非常に良さそうな建物で、実現すれば、さぞかし小牧市のランドマークになることでしょう。また、20年以上も間、閑散としたままになっている駅前地区発展の、起爆剤になることと思います。しかしながら、資料を読むと、建物内部は、ガラス張りの明るい感じであり、本を傷めてしまう可能性があり、図書館の建物としてはいかがでしょうか？</p> <p>そもそも図書館移転の理由がわかりません。</p> <p>図書館建設の目的は、現図書館の老朽化・耐震化・狭あい化問題や、駐車場不足とのことですが、現図書館はまだ築37年で、取り壊しの時期ではありません。建物の北側には児童館の跡地があり、拡張も可能です。駐車場は地下に設ければ良いのですし、既設建物はブレースを付れたり、免震化すれば事足ります。</p> <p>現図書館の建物は、現代建築の傑作であり、建築界で高く評価されています。将来文化財となる建物を壊すのは、文化の損失です。</p> <p>そして最大の問題は、この図書館の指定管理者が、カルチュア・コンビニエンス・クラブ（株）（CCC）—TSUTAYA 書店—であることです。CCCはすでに、佐賀県の武雄市図書館の指定管理を行っていますが、“郷土資料が廃棄される”“書店の不良在庫が押し付けられる”などの問題を起こしています。</p> <p>なお、駅前の建設予定地には、コンサートホールと、その練習場の建設を提案します。市内には、中部フィルハーモニー交響楽団や小牧市民吹奏楽団などの団体があり、そうした団体の活動の場として、建設がふさわしいのではないかと考えます。また、市内の中高校の演劇部の活動の場にも、使用できるような設計が良いと思います。</p>
4	<p>お話の部屋がオープンスペースになっているようですが、オープンスペースだと、人の出入（動きや、移動、ひやかし）などで、本当におちついてお話を楽しみたい子どもにとっては良くないと思います。話し手も、読み聞かせに集中ができないのではないかと考えます。ぜひ、部屋、壁を作ってください。お願いします。移動式で壁ができ部屋になっても良いかも。</p>
5	<p>建設に反対</p> <p>反対の理由</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 新聞等の報道によると小牧駅前に約42億円の予算で計画とのこと（「うわさの報道」では60億とも言われている） 2. 本当にこの事業（図書館建設）が現在の小牧市にとって最重要で緊急を要する課題か？（10年20年先を見据えたときに本当にそれでいいのか？若い人（学生など）はどんどん読書から離れて行く、I・Tが日毎に進化していく時代だ） 3. 開館後の管理運営先まで決定（？） <p>※この3点どれを取っても市民は納得できない。</p> <p>イ. 現在の図書館をリニューアルする（予算が少なくても済む）</p> <p>ロ. 市役所の各支所に併設中の現図書館を充実する（利便性がよい）</p> <p>上記の2項目等の検討を願いたく提案する。</p> <p>市長さん・市議員さんはそれぞれ市民が直接選んだ市民の代弁者であることを再認識され市民の声に謙虚に耳をかた向けて再考をお願いします。</p>
6	<ul style="list-style-type: none"> ・新図書館は、小牧市がツタヤに市民の税金を使って無料で店舗を建ててあげ、運営までさせることとなります。 ・今、見た目のハデさで50億もかけてやる時でしょうか。 ・介護保険、特養の設置、小学校の改築などの教育と福祉に目を向けていただきたい。

	<p>以上の点、再度ご検討下さい。</p> <p>現在、財界が政治を誘導しています。もう一度初心にもどって下さい。</p> <p>山下市長は行政のトップとして、市民のためにがんばって欲しいと祈っています。</p>
7	<p>新図書館の建設には色々な問題が有り、多様な意見が出るかと思いますが、基本的に図書館とは・・・と考えると今回の案は短絡的としか判断出来ず、市民の貴重な税の無駄使いとしか思えません。当方の利用する味岡市民センターの図書館、東部市民センターの図書館、子供達に誇れるえほん図書館の存在も勘案しますと連携的に運営する事からも先に出たラピオ内への移設か、まだまだしっかりした建物の本館のリニューアルを再考すべきで駅前の新図書館計画は不要と思われます。</p>
8	<ol style="list-style-type: none"> 1. 市営地下駐車場と新図書館地下駐車場とを地下でつなぐ。 2. ペDESTリアンデッキと新図書館との2Fでの接続は、いくらエレベーターやエスカレーターを設置しても利用がないと思う。→経費節減へ 3. ラピオ（子供図書館 etc）との空中（地面に降りないで）での接続が欲しい。→ラピオの活性化 4. 視聴覚ゾーン（大型モニターなど）の設置があるのか？ 5. 電子図書等の今後のIT対策はあるのか？→将来への展望
9	<p>新図書館建設に反対します。</p> <p>市では、新図書館建設のための積立金が20億円あると聞いています。40～50億円もかかるとすれば不足分はどこから出るのですか？</p> <p>今でも高い市民税がさらに上がるのですか？</p> <p>どうして予算の範囲でやろうとしないのですか？</p> <p>計画を白紙に戻し、ゼロから見直しをして欲しいです。</p> <p>そんなお金があるのなら、市民税をもっと安くしてほしい！</p> <p>新図書館はラピオに出きるとばかり思っていました。どうして変わったのか不思議です。</p> <p>なかなかラピオの中に図書館が入らないなあと思っていたら、いきなり40億円もかけて、新図書館の建設が進められていると聞いてびっくり。</p> <p>そんな大事な事を議員さんや市長さんが勝手に決めて良いのでしょうか？</p> <p>この計画には全て反対します。図書館は大事ですがツタヤと一緒にした図書館にはもっと反対です。白紙に！！</p> <p>9月1日付の広報の、図書館についてのお知らせですが、1階平面図しかわかりません。その下の3枚の写真は武雄市図書館ではありませんか？</p> <p>これだけでは良くわからないと言う人の意見を多く聞きました。広報にも詳しく載せるべきだと思います。</p> <p>もっと仕事としてきちんとやって下さいね。</p> <p>はっきり知らせる必要がないと思われても仕方がないですよ。建設に反対です。</p> <p>きちんと市民に知らせるのが先です。</p> <p>今さら説明会ですか？</p>
10	<p>A街区に移動したとして、町の活性化には程遠いと思います。漠大な税金を使い、新図書館を作ったとしても委託されたツタヤが撤退した場合、その後の対処はどうしますか。</p>
11	<p>新図書館建設計画を白紙にして、山下市長が選挙で公約した「図書館は、白紙にして、市民の意見を聞いてすすめる」を、実行して下さい。</p>
12	<p>使いやすく、役立つ図書館にするため、指定管理者制度でなく、市が直接管理することと市民が親しみ図書館にする</p> <p>ツタヤが出店したければ自前で建設すべきだと思います。</p>
13	<p>新図書館建設計画案を白紙にして、山下市長が選挙で公約した「図書館は白紙にし、市民の意見を聞いてすすめる」を実行してください。</p>
14	<p>新図書館建設計画案を白紙にして市民の意見を聞いてすすめる 実行してください。</p>

15	現図書館のリニューアルか、ラピオ内に移動するなど最小の経費で最大な効果を考えるべきです。判りやすく経費比較したそれぞれの資料を公表してください。
16	新図書館の案を見ましたがとてもわかりづらい。写真の本の山と本の壁は危なさそうで、地震が起きたら恐いですね。私みたいな老人はどうやって本を取るのか、自分で好き勝手に本を手にとって見ることは出来ないようですね。もっと使い易い市民に親しみのある図書館が良いです。こんな図書館が出来たら足が遠のいていくでしょう。見た目よりも中味の方が大事だと思うので、この新図書館には反対です。考え直して下さい。市長さんの好き勝手やるのには、頭にきています。反対！反対！反対！よく考えて！！
17	現在「ラピオ」にある図書館も並存させて建設する必要は無いと思います。
18	山下市長の公約「図書館は白紙し、市民の意見を聞いてすすめる」が守られていない。市長がすすめている新図書館建設計画案を白紙にして、時間をかけ市民から声を聞き検討してください。
19	市外在住ですが、新図書館完成を心待ちにしております2児の母です。 意見：「児童用に扉のついた部屋のようなものが欲しい」 理由： 図書館が好きで子供と頻繁に通いたいのですが、気がかりなことがあって思うように足を運べません。 それは、絵本を読んで興奮すると「あっ！」など子供が割りと大きな声を出してしまうことです。 もちろん、図書館は静かにするところと、教えてはいます。 ですが、子供がのびのびと楽しく本を読める環境があると良いなあと思ったりもします。子供の声はずらわしく思われる方もいらっしゃると思います。 ですので、扉のついた部屋のようなものがあると嬉しいです。 スケジュールを拝見すると、新図書館が完成した折には、上は小学生、下は幼稚園児になります。 子供を連れて伺いたいとも思いますが、一人の時間に何うのもすごく楽しみです。
20	市民のための図書館は、指定管理者制度ではなく、市が直接管理するのが望ましい。 特にツタヤという企業に丸投げでは、図書館本来の役割がうすくなってしまう。 小牧市の財政力にみあった図書館建設を市民と一緒に考えていくべきだと思う。
21	友達の息子さんが、図書館がとても好きで図書館で勉強して京大にストレートで合格されました。 図書館は静かに勉強したり、本を読む場所です。営利はなじまないと思います。 国立競技場も「簡素で機能的」といっています。是非、小牧も使いやすくいい図書館をお願いします。
22	<小牧駅西周辺> (1) 小牧駅地下1階～新図書館～平和堂までの地下道をつくらしてほしい。 (理由) ① 雨降りや炎天下での待合せなど駅前周辺での混雑にも助かる。 ② 地下道の途中、靴などの修理屋、郵便関連の切手等の販売、ギャラリー、ディスカウント店（格安チケット、切符の自販機設置）、公衆電話、喫茶店、ご意見箱 ③ 所々に少し休めるタイル張かコンクリート等の長椅子。 ④ さらに防犯の為に、軽い音楽やアナウンスを流すなど。 (2) 小牧駅2階～新図書館（経由）～平和堂までを高架でつないでほしい。また雨風を凌げるカーポートのような廂を設けてほしい。（廂が開いたり、閉じたり可動式だともっといいと思う。） (理由) ① 大雨が降ったりした時、防災にもなる。（以前、東海豪雨で、大曾根駅周辺が膝上まで

水に浸かって、道路が川のように変わり速い流れで、二人で支えあって横切るのも大変でした。その高架の下では、多くの車が水につかり動けなくなり翌日レッカーされていました。まだ、「ゆとりーとライン」も完成途中であり、こんな時に人だけでも上に登れるようになっていけば、水が引くまで待機できたであろうとアパートの7階から見ていた私はそう感じました。)

② 年配者や車いすの人、乳母車の若いお母さん、階段を上ったり下りたり大変です。高架下を歩く人も傘をささずに、平和堂まで渡ることができる。猛暑など日陰になって熱中症も防げる。強風の時も傘をささなくて済む。単身赴任のお父さんも、駅から降りたらすぐに平和堂に買い物にいける。

③ また、アーケイドの中側の両側にプランターを並べた花壇や長椅子、また病院にあるような手すり、季節に応じて、風鈴や七夕かざり、星座のモービル。お祭りのときやイベントの時にも屋台や垂れ幕など利用しやすい。

さらに、店舗の広告の掲載やお知らせなども貼ったりして、小牧をさらに活性化できる。(例)栄のセントラルパークのテレビ塔の真下の地下街のパネル展示方法を参考に)市外の多くの人にきてもらえるように。

(参考) イオン名古屋ドーム前店のように、2階～2階へ行ききが出来ると、地上での交通事故も少なくなると思う。車を運転する人も助かると思う。

<新図書館>

(1) 図書館内で、スクール形式の会議室机をならべて自習室を広く作ってほしい。図書室とは別の部屋もしくは、別の階で。

(理由)現在ですと、参考資料室と勉強机が一緒になっているので落ち着かないし、夏休み等多くの人が利用できるようにしてほしい。

(2) 最上階の閲覧室では、小鳥のさえずりや小川のせせらぎなど季節に応じて、有線などクラシックや効果音が聞こえるような歌のない音楽。

(理由)ゆっくり、ソファに座りながら新聞などサラリーマンや高齢者の方もくつろげる場があるといい。また、人工の観葉植物や水飲み場など設置して夏の脱水症予防効果も期待。

(3) 図書館には、多目的教室もあったほうがいい。時には、有名人、漫才師やアーティスト、セミナー、公演、ミニクラシックコンサート等、また警察、消防を招いての現状報告と対策。

(理由)

① 愛知県は、交通事故など多発し、特に小牧市は、多くのトラックが行ききする物流の町でもあり、昨年1ヶ月に3回も人身事故で亡くなりました。警察における防犯、交通安全セミナーの開催をしてもらい多くの世代に意識してもらいたいと思いました。

② いろいろなテーマの映画の上映、

③ 子どもだけでなく大人も参加できる図画工作・美術講座実習(認知症予防にもいいと思う。)

④ 歴史の話→神社の方、お寺の住職の方を招いて小牧市にある遺跡、神社仏閣、岩崎山等深く市民に地元のことをよく知ってもらいたい機会だと思う。「CC ネットケーブルテレビの歴史探訪」を参考

⑤ 読書のすすめ→図書館長、塾の講師や本屋の店長を招いて新しい本、読むポイントを教わる等。

⑥ 外人講師による簡単な日常英会話講座等→英語、韓国語、中国語等小牧市には外人も多いので挨拶、道案内ぐらいは出来るように。

<駅構内周辺>

	<p>(1) 名鉄小牧駅のテナントの空室を活かして以前あった商店がなくなりシャッター街になってしまっているのを、復活させてほしい。</p> <p>(理由)</p> <p>市外の方が訪れた際にも活気のある町のイメージにつなげたい。せっかくこれから有名になりつつある「小牧山城」もあるのに最初の玄関である小牧駅周辺が閑散としていてはもったいないと思います。</p> <p>(例)TSUTAYA は、新図書館内に入ると思いますが、本屋、松屋、ロッセリア、喫茶店、ラーメン屋、お好み焼き、たこ焼き屋、銀行のATM(ゆうちょ銀行、三菱東京UFJ銀行等)→忙しいサラリーマンの方がすぐに通勤途中に利用できるように。)</p> <p>100円回転寿司「魚べい」←こちらの店は、注文したもののしか回転レーンに流さないの、環境にやさしいと思います。小牧市郊外には、色々回転寿司店がありますが、何処へいっても混んでいるし、人の多い小牧駅には回転寿司店がありません。ぜひ検討してほしいです。また、「魚べい」は、喫茶店のような雰囲気の寿司店なので、サラリーマン1人でも入りやすいと思う。(参考)黒川店があります。</p> <p>ちなみに、名鉄ホテルの北側と観光案内所南側の通路の床は、冷たいイメージがします。小牧の名所「小牧山城」のマスコットキャラクター「こまきやま」、「コーチンの発祥の地」の「コマッキー」や市の花である「椿」のイラストを模した絵などをあしらった方が、歩く人の目に留まりいいと思います。また、通路の天井には夜でも光る星座の展示や店舗のガラス窓にも保育園や幼稚園にあるイラストを参考にシールやペイントをするとういと思います。</p> <p>以上、新図書館建設における案を述べる上で、関わりのある周辺設備についても記載させていただきました。よろしくご検討をお願い致します。</p>
23	<ul style="list-style-type: none"> ・オープンな読み聞かせの場所も必要ですが、子どもが集中して本に興味をもってもらうにはお話の部屋があったほうがよい。 ・吹き抜けは冷暖房費もかさむのではないのでしょうか。吹き抜けの部分を床スペースにしてお話の部屋など希望します。 ・新図書館の建物のことばかりではなく、費用(税金)を図書館司書の雇用など充実したサービスが得られるようにして欲しい。
24	読み聞かせのできるフローカーペット敷のスペースを作ってほしい。(乳幼児が座ったり、ころがったりできるスペース)
25	<p>階段状の書架(本の山)は斬新なデザインで人目をひくとは思いますが、地震災害時など本が降ってくるのではないかととても心配です。安全面での配慮はなされているのでしょうか?</p> <p>カフェがあり、ゆっくりお茶を飲みながら本を読めるのは良いかもしれませんが、もし、本を汚してしまった場合は個人的に責任を取らなければならないのでしょうか?またそういう本が増えるのではと懸念しています。</p>
26	<p>新図書館基本設計案に反対です。</p> <p>今、42億円(もっと増える可能性が大ですね)もの市税を使って建設が必要でしょうか。優先順位は南小学校の建替えの方が先です。高齢者が増えている中、市街地の図書館に行くよりも身近な市民センター併設の図書館をより充実させて欲しい希望の方が多いです。新聞発表の設計案はイス席が約3.3倍、蔵書が約2倍と大きくなり良さそうにみえますが無駄なぜい沢さを感じます。</p> <p>又、運営がツタヤになると聞いています。その事の発表抜きでパブリックコメントを求めるのはおかしいです。図書館を考える上では運営の仕方も大きく影響します。新図書館は多くの声を集めて決めるべきです。</p>
27	1. 行政の箱物建設に関する是非に対して十分に議論はなされたか? 「今回のツタヤが介入する事には、目先をそらすだけのことで箱物行政の本質には変わりはないと思うが。」

	<p>1. 従来の図書館を活用することの（一部改修して利用しやすい様に）考えはないのか！</p> <p>1. 将来に渡り建物の維持・管理費用は市が出すものと思うが、どの程度のことか。</p> <p>1. ネットが発達した社会においては図書館のあり様も変わってきているが認識はあるのか。</p> <p>その他</p> <p>行政の事務部内に関しては市役所内、支所で充分であるが、現業部内（リサイクル、水道等）を市中央に一極集中させ、市民が利用しやすい様にしたらどうか。</p>
28	<p>小牧市の人口は約 15 万人</p> <p>それだけの図書館や商業施設は今のままで十分です。</p> <p>駅前の箱物を活用しましょう！</p>
29	<p>必要のない図書館に何故多額の金を使用するのでしょうか？</p> <p>又、何百席という物が必要でしょうか。</p> <p>イトーヨーカ堂の件もあります。小牧市民の為にもっとやらなければならない事を願います。</p>
30	<p>図書館をつくるのにどういうわけで「つたや」がタッチしてくるのかわからない</p> <p>それと、喫茶部が併設されるのか</p> <p>本を読みながら食べたりのんびりすると本がよごれる。</p> <p>本を喫茶部にもちこまないルールを作っても必ずだれかがルールをやぶる人が出てくるはず。</p>
31	<p>ラピオ再構築（耐震補強）等の整備のうえ、ラピオ内部に新図書館を設立した事業が最良の判断と思う。</p>
32	<p>高齢化が確実に進み、市の財政も厳しさが年々増加する現状で新図書館にかかわらず、箱物新築についてはそのメリット・デメリットを明確にして、広く有効性についての意見を集約して、慎重な決断をしていただきたいと思います。</p>
33	<p>そもそも、タウンミーティングで何も決まっていなと言及していながら、数日後、中日新聞やNHKがTSUTAYA 図書館の平成 30 年オープン報道をされました。どういうことですか？</p> <p>税金は、一企業にお金もうけをしてもらうために、納めているわけではありませんよネ。</p> <p>「民営化」ではなく「一企業化」とはっきりと市民に伝えて下さい。一企業のお金（資金）は、どれくらい負担されるのですか？私は、読書家です。日本語で紡いだ言葉の数々をもらい人生に生かすのが、本の魅力です。私たち小牧市民一人一人が、意見を出し合って創る「手作り」の図書館こそが、「民営化」です。</p>
34	<p>新図書館は必要だと思います。現存の市図書館も 37 年経過老朽化し、図書類も満足でないのは事実。現在ある図書館（東部・味岡・北里の各支所、都市センター、えほん図書館）等、小牧市新図書館建設推進室の方は、利用者の把握調査をしているのでしょうか。” 広報こまき” 8 月 15 日 No. 1245 に記載されている新しい図書館の建設を進めています、新図書館の建設決定①利用者の利便性の向上、②時代のニーズに合った図書館、③小牧駅周辺の賑わい創出につなげる etc、この文面読めばとても良いと誰も思う・・・先日の中日新聞＝TVニュース（中京TV）で取り上げられ聴観しましたが、山下市長から費用の話は一切出ていません。私は建設費用に疑問を持っています。</p> <p>数年前、中野市長時代、話題（議題）になった記憶が 1,600 万程でラピオ内に図書館を併設（増設）とあった事を！それが、今般ツタヤを展開するコンビニエンス・クラブ、CCC…と連携で…他市の実例をTVで観ました。</p> <p>一体費用はどれ程？聴くところ、30 億、いや 40 億、40 億円以上とか？真実の金額が我々市民に伝わっていません。いずれにしろ大変な金額に間違いありません。市の予算+国の補助金〇〇億ともそれも国税です。</p> <p>国家事業で東京オリンピックの国立競技場予算 2,520 億円の案件が社会問題になり、安部</p>

	<p>総理が0ベース、白紙スタートで決着しました。先般も署名活動があり、6,001人の署名が集り、調査に入っているとか。私の周囲の市民も予算費用をよく理解されてない方が多く、納得の上署名されました。</p> <p>山下市長は今一度予算費用を市民の皆さんにわかりやすい説明が欲しい。市民が納得出来る費用で、先出＝建設決定にして下さい。市税・国税の有効利用を強く要望します。</p> <p>例 三重県松阪市長の件もあります。建設費用を再考してください。0ベース、白紙スタートでも！</p>
35	<p>(1)p.2の「最大収容冊数」や、p.3のゾーンに関して。</p> <p>新しい図書館では、ロングセラーや隠れた名著など、本当に役立つ本をそろえていただきたいです。詳しく調べたい時は、県立図書館か鶴舞図書館に行っています。しかし、行くのが不便なので、身近に充実した品揃えの図書館がほしいと切望しています。</p> <p>また、東部は生活に関する本が、味岡は趣味に関する本が充実している印象です。1箇所です、実際に手に取って吟味したい、といつも思っています。</p> <p>蔵書を、現在の「開架12万冊、閉架11万冊」から「開架28万冊、閉架22万冊」にするとのことで、充実したラインナップをよろしくお願いします。</p> <p>(2)p.5の「コミュニティゾーン」に関して。</p> <p>飲食可能なスペースでは、本をうっかり汚さないような工夫があればと思います。(例えば、こぼれにくい容器や、安定した容器置場など)</p> <p>(3)p.5,6の「階段状の書架(本の山)」に関して。</p> <p>どうやって本を取りに行くのか、実物を見たことがないのでイメージがつかめません。また、地震の時、本の固定に関して安全の確保をお願いします。</p>
36	<ul style="list-style-type: none"> ・新図書館は今あるそれぞれの古い部分を再建する。 ・明るく本を読み良い場所にする。静かな空間など <p>今回の新図書館は望む図書館とは違うイメージ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・説明する。パブリックコメント言われるのか ほんとうに利用している人達の声を聞いてくれるのか？ ・自分で探しやすい気軽に利用できる図書館を望みます。お願いします。(私の家族の意見)
37	<p>ツタヤに運営を委託することに反対します。</p> <p>すでにツタヤによって運営されている佐賀県武雄市の例を見れば弊害は明らかです。</p> <p>図書の購入リストの開示請求にもまともに答えられず、裁判にまでなり、ようやく出てきたリストによれば、古本屋でも要らないような何年も前のハウツー本ばかりを購入していることがわかりました。</p> <p>また本の山と言われる書架ですが、子供やお年寄りには不便なものでしかありません。梯子に上って本をとることの危険性は十分予想されるものです。</p> <p>図書館に限らず行政は営利目的ではないはずで、図書館という限られた空間にレンタルビデオ喫茶店などツタヤという一企業に独占的に場所を提供することは不当であると考えます。</p> <p>図書館の目的とは何なのでしょう。誰でも無料で知識を得ることができるという基本的人権を実現することが目的のはずです。</p> <p>さらに期待される機能として、弱者に寄り添う場所というものがあります。先日鎌倉市図書館のツイッターが話題になり8月27日の朝日新聞にもとりあげられました。</p> <p>それは新学期になって学校に行きたくなくて死ぬほどつらいなら、図書館に来て下さいというものでした。鎌倉市の教育委員会からも一時は疑問もだされた内容ですが、最終的に図書館の意見が認められました。これは自殺したくなったら図書館に行こうというアメリカではじまったことのようなのです。</p> <p>小牧市の新設図書館には弱者に寄り添う場所となることを期待します。</p>

38	<p>「東海地区図書館協議会」にも加盟する公立図書館所在地在住者として、また国庫よりの補助金の税負担者として、利害関係者として意見を投じます。</p> <p>まず何よりも述べたいのは、“ユニバーサルデザインの採用やバリアフリー化”を設計コンセプトに掲げながら、“階段状の書架（本の山）”“吹抜け周辺の閲覧・学習席”は本当にそのようなデザインコンセプトを基に考慮されたものか、甚だ疑問を抱かざるを得ません。</p> <p>また、“壁状の書架のイメージ”図を拝見する限り、およそ車いす利用の方などが行き来を行えるような状況には見受けられず、全くもってコンセプトに準じた“デザイン”とは受け止められません。</p> <p>せっかく“ストレッチャー対応”やバリアフリーを掲げ、備えられるであろう“昇降設備”などと比して、全く機能的にして優れたデザインであるのかという点について、疑義を唱えざるを得ません。</p> <p>また、“階段状の書架（本の山）”“吹抜け周辺の閲覧・学習席”について、たとえば 5 ページの“階段状の書架（本の山）のイメージ”においては、これは MVRDV というオランダのロッテルダムを拠点とする建築家集団が設計した“オランダ スパイケニッセ図書館”の“BOOK MOUNTAIN”を丸パクリしているのではないのでしょうか？</p> <p>ご参考に、MVRDV の HP , 該当建築紹介ページの URL と写真 URL を下記します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・該当建築紹介ページ - http://www.mvrdv.nl/projects/spijkenisse ・BOOK MOUNTAIN 写真 - http://www.mvrdv.nl/media//scraped/584c11f9-2070-49d7-8c7e-1ef30650c070.jpg <p>はたして本当に、小牧にかようなデザイン性を付加した図書館が必要なのでしょうか 本当に“その斬新なデザインで訪れる人々を惹きつけるだけでな”いとしても、そのような斬新さが求められているのでしょうか？</p> <p>その点については市民の方の判断に委ねるべく、住民投票が実現されることを願ってやみませんが、一つだけ言えることは「すでに現実存在するものを模倣することは“斬新”と表すにはあまりにも滑稽であろうと思われ、“小牧の玄関口としてふさわしいランドマークとなる図書館”としてはあまりに無為なデザインではないか」ということです。</p> <p>蛇足ながら加えて述べさせていただけば、6 ページ目の“吹抜け周辺の閲覧・学習席のイメージ”図については、武雄市図書館の二階同様施設部分からの写真の流用ではないのでしょうか？</p> <p>[参考]Google マップによるインドアビュー</p> <p>これら流用と思いきイメージ図については、11 ページ等の外観イメージ画像を参照、確認すれば、本の山、吹き抜け周辺のイメージ図に見られるような斜めの天井が存在し得ないであろうことから、明確に貴図書館“基本設計（案）”のために“他に類を見ない斬新さ”をもって設計、用意されたものではないことが自明かと存じます。</p> <p>いずれにしても、これらの点からも貴図書館新設における基本設計として、十二分にそのコンセプトを承知、把握してのものと受け止められかねる点が多々見受けられると考えられ、本当に基本となる貴図書館設計にあたり、市民から求められる内容を理解するところから始められる、基本設計を再考されることを切に願わざるを得ません。</p>
39	市民がどれだけ図書館を利用しているのでしょうか？住民投票できめてほしい。
40	図書館はあった方が良いが、①予算が高い。もっと安価にできないか？②小牧駅に集中すると遠い。数ヶ所分散できないか？
41	是非早く作ってほしい。 今、北名古屋へ月 3～4 回、春日井 2～3 回行っています。
42	新図書館建設を白紙にして下さい。50 億円ものお金を使うことに反対 福祉や教育や循環バスに使って下さい。歩いて行ける所に図書館を作ってください。

43	<p>今、多額の税金を使って立派な図書館を作っても、そこに行く事が出来る市民は何人いるでしょうか？</p> <p>その前に巡回バス等、充実させ、だれでもが市役所、市民病院、駅等、公共の施設等に行く事が出来る様にする事が先決ではないでしょうか？</p> <p>市民の税金は市民全員が利用出来る施設に使うべきだと思います。</p>
44	<ul style="list-style-type: none"> ・今、約 50 億円もの図書館が小牧に必要ですか ・私は住民投票で決めてほしいと思います。 ・いまある既存の図書館をリフォームしたり増改築して税金のむだ使いをやめてほしい。 ・ラピオ内に図書館を作れば、税金の無駄使いをしなくてすむ ・ツタヤ方式など絶対に反対です。 ・コーヒーのむスペースは自動販売機などで済む ・新小牧市立図書館建設を白紙に戻して下さい。 ・歩いて行ける分館を充実させ、使い良い図書館に ・1時間に1本や2時間に1本のバス、夜は早く終了になる巡回バスを充実させてから図書館だと思います。
45	<ul style="list-style-type: none"> ・新図書館の建設は反対します。 ・高齢者社会に向っています。交通の便利を望む。 ・巡回バスを増発してほしい。 ・賛否を住民投票で決めて下さい。
46	<p>大きな図書館でなく、地いきに充実した図書館をつくり、市民に行きやすい、そして、便利に利用出来る図書館にしてほしい。</p> <p>住民投票してほしい。</p>
47	<p>現在の味岡・東部・北里にも図書館もあり、小牧の図書館もリフォームしてまだ使用できると思う。新しく大きな出費をする必要はない。</p>
48	<p>図書館に50億円をかける必要があるのか考えさせられます。</p>
49	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館は必要ですが、小牧の市に想った建物であってほしい。 ・市民の声を良く聞いて住民投票で決めて下さい。
50	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館を駅前に建設するのは場所的に混雑するので良いとは思いません。 ・各地区に4ヶ所ある現在の図書館に手を加えて利用していくのが良いと思います。50億もの大金をかけるのは反対です。もっと優先すべき事が沢山ありますので考えてほしい。 ・若い人は図書館にあまり行かなくなりましたので、高齢者のコミュニティ広場も図書館と合せてつくってほしい。 <p>市民の声に耳を傾け、住民投票をぜひやって下さい。</p>
51	<ol style="list-style-type: none"> 1. 特別な建物不要 2. 各地市民会館に併用する（利用率向上） 東部・味岡・北里地区の充実（コミュニティ広場も充実） 3. 駅前の人々の交流場所として多目的広場とする
52	<ul style="list-style-type: none"> ・近場に味岡センター内図書館があり、利用しますので、遠くまで行く機会は少ない ・充実。新刊1ヶ月待ちなどは？です
53	<ul style="list-style-type: none"> ・平面図を見ると、コミュニティゾーンを通らなければ閲覧ゾーンに行けないようだけど、その位置関係はまずいのではないか。商業施設がメインのコミュニティゾーンを通らなければ本来の図書館に行けないとは、多くの市民にとって心理的障害になるように思う。そもそも書店が入る理由は何なのか示してほしい。 ・階段状の書架や、壁状の書架は無用の長物に思う。普段から図書館を使う市民にとって客寄せ的な派手さはいらないので、とにかく使いやすいシンプルな図書館にしてほしい（本の並べ方も同様）。この案だと指定管理者が変わった時に、初めの状態が維持できるとは思えない。50年後も変わらずに使い続けることができる建物、そして中身であってほしい。

	<p>・武雄のツタヤ図書館に関する報道が週刊誌等にぎわっているけど、そんな中で半ば強行に武雄をまねして作る小牧市の図書館がとても心配。多くの税金を使い、またこの先何十年と使う図書館なのだから、一度立ち止まって慎重に進めてほしい。</p>
54	<p>・CCCへの委託選考過程自体が不適切！CCCが案作ってCCCが応募すれば、CCCが採用されるのは当たり前！またCCCが武雄市図書館を運営するよう強引に決めた樋渡前・武雄市長はCCC子会社への天下りが発覚しており、CCC委託を強引に進める市長始め、市議会議員・図書館協議会委員たちにも、汚職の疑いがある！またCCCは武雄市図書館で様々な問題を引き起こしている。「DVDやCD、歴史的資料の破棄」や「明らかに要らない古本や非実用書の類を大量に図書館に自社から購入させる」等々。また契約自体もずさんなものであったため、現在武雄市民から訴えられてもいる。このような企業が公共の図書館運営に相応しいとは言えず、この新図書館の計画も白紙撤回すべきだし、今後CCCとの関わりも完全に断つべきである！</p> <p>・オランダの図書館にある書架を真似た巨大なピラミッド状の書架や壁面書架は、明らかに不要！非実用的で使いにくいだけでなく、管理上も問題がある。また防災面でも地震等で本の落下が懸念されるほか、高齢化が進んでいく事を考えても、このような高齢者（や子供、障がい者も）に不便で使いにくい設備を作るべきではない！</p> <p>・カフェや書店も明らかに不要！カフェでの会話やBGMにより問題が起こる（静寂性が破壊される）のは明らか！また館内一等地をこれらの商業施設が占めるのは公共施設として不適切なだけでなく、カフェの利用が強要されれば、お金のある人が優遇される施設となり、子供たちが利用しにくくなる！更に市長が図書館のラピオ移転を「商業施設は子供に悪影響」と言う理由で中止した経緯から考えて、市長により子供の利用が禁止される懸念もある。そして同業の周辺店舗（喫茶店や書店、レンタルビデオショップ）への悪影響も懸念される！なので、カフェや書店は作るべきではない！（※なおこれらの問題は、武雄市図書館でも起こっている。）</p>
55	<p>山下市長の公約「図書館は白紙にし、市民の意見を聞いてすすめる」が守られていない。市長がすすめている新図書館建設計画案を白紙にして、時間をかけ市民から声を聞き検討して下さい。</p>
56	<p>1. 新図書館計画は白紙にもどし、あたりまえの図書館計画を希望します。現図書館利用者の声も聞き、静かで神聖な雰囲気があり、閲覧室、学習室、休憩室他、目的に応じた場所があればいいと思います。</p> <p>「カフェ図書館」は利益目的の民間企業の分野であり、「ツタヤ」に一任するのはおかしい。「ツタヤ」さん自身が他場所にて営業されるのはいいと思いますが、市の図書館をまかせるのは反対です。</p> <p>2. 市長は公約したことを忘れていませんか？今回の計画は、税金の無駄使いです。見栄え重視より市民が望む中味の濃い、価値観のある図書館を期待します。</p> <p>3. 駅前の活性化（にぎわい）は図書館より他のことで考えられませんか？（市民の希望が図書館だったとは思えないのです）</p> <p>4. 山下市長の政治方針は、市民が自ら行動し、市民が街づくりに参加することを推奨されることと思っていました。今回の「新図書館計画」は独裁政治かなと疑問を持ちました。例の東春銀行疑惑のような報道をされないように、今一度振り返り、再計画されることを希望します。そんなに急ぐことでもないし、税金は他の方面にも使して下さい。お金は市民のために大切に使いましょう！</p>
57	<p>何故1番便利な1階に「カフェ・書店」にするの。市民の税金使って店舗を造るはおかしい。1、2階建ての図書館を造るならまだ多少理解できる。</p> <p>「カフェ・書店」不要。市民が親しみやすい図書館にする。ツタヤ出店したければツタヤのお金で建設すべき。</p> <p>図書館は全市民が利用するわけではないので40億～50億円もかかる新しい図書館はい</p>

	らない。
58	駅中心に大型図書館にするメリットを原点に戻って考えるべき。現地所の建替を中心に、将来少子化で人口減少が考えられる事で、中味の濃い利用しやすい図書館を望みます。本好きな人の為に！！
59	駅前の新図書館は無駄、今すぐ中止すべき。 「カフェ、書店」不要、市民が親しみやすい図書館にする。ツタヤ出店したければ自前のお金で建設すべき。
60	山下市長の公約「図書館は白紙にし、市民の意見を聞いてすすめる」が守られていない。市長がすすめている新図書館建設計画案を白紙にして時間をかけ市民から声を聞き検討して下さい。
61	山下市長の公約「図書館は白紙にし、市民の意見を聞いてすすめる」が守られていない。市長がすすめている新図書館建設計画案を白紙にして時間をかけ市民から声を聞き検討して下さい。
62	カフェ・書店は不要。市民が親しみやすい図書館にする。ツタヤ出店したければ自前のお金で建設すべき。
63	使いやすく、役立つ図書館にするため、指定管理者制度でなく市が直接管理・運営すること。
64	<ul style="list-style-type: none"> ・ 駅前の新図書館建設は無駄であり今すぐ中止すべきである。 ・ 図書館は、現在地でリフォームするのがベストである。 ・ 現図書館の北側空地も活用して施設の拡充をすすめる。ですから駅前新図書館計画は不要である。
65	新図書館建設計画案を白紙にして、山下市長が選挙で公約した「図書館は白紙にし、市民の意見を聞いてすすめる」を実行してください。
66	市民に親しまれ利用しやすい「当りまえの図書館にする」「自由で公平な資料の提供」「人々が交流する快適な場を提供」。そして「ボランティア活動の舞台となること」など百年使える図書館「図書館として機能+街中の公共空間としての役割」がはたせるよう。現図書館を活用した図書館にしてください。
67	図書館は、現在地で建て替えるのがベスト。駅前で建てるのであれば、小牧駅前の一等地。しかも、図書館と言いつつ、メイン1階に「ツタヤ」という企業の商売が主体で図書館は付け足しの新図書館計画はやめるべき。
68	何故1番便利な1階に「カフェ・書店」があるの。市民の税金使って店舗を造るのはおかしい。1、2階建の図書館を造るなら、まだ多少理解できる。
69	現図書館の北側空地も活用して施設の拡充をすすめる。ですから駅前新図書館計画は不要である。 「カフェ・書店」不要。市民が親しみやすい図書館にする。ツタヤ出店したければ自前のお金で建設すべき。
70	現図書館のリニューアルかラピオ内に移設するなど最小の経費で最大な効果を求めます。市民が親しみやすく、利用者も気楽に利用できます。
71	図書館は現在地で建て替えるのがベスト。駅前で建てるのであれば小牧駅前の一等地、しかも図書館と言いつつ、メインの1階に「ツタヤ」という企業の商売が主体で図書館は付け足しの新図書館計画はやめるべき。
72	小牧山東側にある図書館、駐車場等の整備、現在の建物取りこわし、新図書館は隣地に建設では良いではないか。使い勝手も駅前より現在の場所が良い。
73	1階のメインフロアの商業スペースはなくし、自分で探しやすい図書館、行政資料の収集、配架（行政資料はまちづくりを考える市民の基礎資料）した図書館。インターネット環境の整備など目の利用者を中心に据える図書館。新図書館計画は止めるべき。
74	カフェ・書店不要。市民が親しみやすい図書館にして欲しい

	ツタヤ出店はNGです 指定管理者制度でなく、市が直接管理運営ならばOKです
75	図書館は現在地で建て替えるのがベスト。駅前建て建てるのであれば、小牧駅前の一等地。しかも図書館と言いつつメインの1階に「ツタヤ」という企業の商売が主体で図書館は付け足しの新図書館計画はやめるべき。
76	何故1番便利な1階に「カフェ・書店」があるの。市民の税金使って店舗を造るのはおかしい。1・2階建の図書館を造るなら、まだ多少理解ができる。
77	孫は夏休み中図書館を利用させて頂きました。「とても良い環境」と言っておりました。関前での新図書館建設ではなく、現在の図書館の場所で建て替え小牧市が誇る図書館を建設して欲しいと願っております。
78	7月30日の図書館協議会で設計業者の方は「この1階にはCCCさんが入ります」と説明していたのに市担当者の方は「まだ決まっていません」と答えていたが、おかしいのではないのでしょうか。CCCさん除いて指定管理業決めるべきではないのか。 「カフェ・書店」不要。市民が親しみやすい図書館にする。ツタヤ出店したければ、自前のお金で建設すべき。 民間委託の効率化は図書館の役割りに相反する発想であり、小牧市の基本構想に基づき、小牧市直営で管理・運営して下さい。
79	市民への説明や同意なしに進める乱暴な市政運営。議会の議決を経て計画的、総合的に進めるという地方自治法を無視した恣意的な行政運営。一企業に丸投げの手法はやめるべきである。
80	<ul style="list-style-type: none"> ・本館の図書館を15年以上1週1回以上利用する私が思っている事を書かせてもらいます。 ・まず、駅前図書館を建設するのはやめてほしい。利用しずらくなる(車の駐車場から遠くなる) ・図書館を利用するのにカフェはいらない。すぐかりて家に帰るか、ゆっくり本を読むにしても飲みものはいらない!! ゆっくりすごせる空間がほしい。その為、ハデなオシャレな場所(図書館)はいらない!! ・もっと図書館を利用する私達の声を聞いてほしい。 ・図書館は全市民が利用するわけではないので40億円~50億円もかかる新しい図書館はいらない ・ツタヤの企業にまかせるのはやめてほしい!! ・居心地がいい図書館を建ててほしい。
81	<p>血税を市民の為に有効に使ってほしい</p> <p>今ある図書館をどう活用するのか?</p> <p>築(S52)でポイでは税金のムダ もっと将来を考えてほしい</p>
82	<p>新図書館建設計画初めて聞いた。内容はあまり知らない? うわさによればツタヤが入るとか?</p> <p>小牧の図書館にしようとするならば小牧市の運営が良いと思う。</p> <p>もっと市民の意見を聞く場をもうけてお金のかからず小牧市民に親しまれる図書館にしてほしいので今までの事を白紙にして再検討してほしい。</p> <p>私としては今の図書館のリニューアルした方が良いと思う。</p>
83	<p>市民への説明や同意なしに進める乱暴な市政運営。議決を経て計画的、総合的に進めるという地方自治法を無視した恣意的な行政運営。ツタヤという一企業に丸投げの手法はやめるべき。</p> <p>できるだけ税金がかからない様をお願いします。</p>
84	山下市長が選挙で公約した「図書館は白紙にし市民の意見を聞いてすすめる」を実行して下さい
85	カフェ書店なくし 市民が望む図書館にして下さい 箱物の大きのわ必要ない
86	新図書館建設計画案を白紙にして、山下市長が選挙で公約した「図書館は白紙にし、市民

	の意見を聞いてすすめる」を実行して下さい
87	「カフェ・書店」不要。市民が親しみやすい図書館にする。ツタヤ出店したければ、自前のお金で建設すべき。
88	山下市長の公約「図書館は白紙にし、市民の意見を聞いてすすめる」が守られていない。市長がすすめている新図書館建設計画案を白紙にして、時間をかけ市民から声を聞き検討して下さい。
89	<p>1. 基本設計（案）は不十分すぎます。</p> <p>2. 図書館は利用者の期待に十分にこたえるべきで、文化施設として役割を担っています。司書の方は大切です。</p> <p>3. 私の利用した例</p> <p>★味岡図書館に「エコノミスト」がなくて中央図書館でコピーしてきました。</p> <p>★インターネットで調べて中部大学（春日井市）で調べてコピーしてきました（専門書）。</p> <p>★春日井市（東部？）高蔵寺団地内にある図書館で専門の方に聞いて調べたことがあります。</p> <p>★犬山市名古屋経済大学図書館で小牧にない古い書物を調べてもらい借用しました。</p> <p>★すこし古い書物を調べたら、北里図書館にあることがわかってお借りしました。返却は味岡図書館でした</p>
90	<p>現在働いている図書館司書の意見は反映されていますか？そもそも小牧市図書館は司書によって運営されていますか？</p> <p>選書(業者から持ってきてもらった本を実際に見て選ぶこと)をするにあたり事務室が上階にあるのでは非常に不便。</p> <p>階段状の書架は利用者に不便だけでなく、ブックトラックを使った配架作業にも不便。通路も狭いので作業と利用を同時に行うのも困難。飾りではなく実用本意のデザインをお願いします。他市 TUTAYA の利用者からも不便との意見が出ています。</p> <p>事務スペースとカウンターが離れているのも不便。閉架の図書の利用にも、配本にも不便。カウンターには参考図書をはじめ、リクエストの本、DVD/CD、返却本などたくさん本があふれます。事務スペースと隣接したほうが効率的です。</p> <p>他市の TUTAYA 図書館では問題が噴出しているようですが、TUTAYA に事実確認をしましたか？どのような回答が得られましたか？</p> <p>どこの図書館にも「図書館の自由に関する宣言」は掲げられていますが、新しい図書館もそれに則ったものになるようにお願いします。</p>
91	<p>私は、小さいころから母に図書館へ連れて行ってもらいました。今の図書館がまだ新しく、絵本のコーナーも可愛いピンクで、本棚の隅っこの狭い椅子に座って、絵本の世界に入りこむことができました。小中学校の時は、学校のすぐそばの北里市民センターの図書室によく行きました。本は少ないけど、予約をすれば、どんな本でも取り寄せてもらえるので、便利でした。高校になって、試験勉強をしようと、図書館に行っても、なかなか席が取れないので、いつも競争でした。母は、「家で勉強すればいいでしょ」と言いますが、やはり友達と一緒に勉強すると捗るのです。今は就職してなかなか図書館に行く時間が取れないのですが、開館時間が長くなると聞いて、また図書館に通う楽しみができそうです。そこで、少しでも利用しやすい図書館になってほしいと思い、意見を出させていただきます。</p> <p>① 会社の資格を取らなければいけないときや、プレゼンの資料を作らなければいけないときもあります。そんなとき、学生とは別に、社会人でも勉強できるような、パソコンにも接続できる席を設けてください。あまり静かすぎると、パソコンの音などを気兼ねしなければいけないので、できれば邪魔にならないBGMを流してください。</p> <p>② 子どもがいる友達と安心して時間を過ごせる場所を作ってください。なので、子どものコーナーの近くで、大人も過ごせるといいと思います。友達は、図書館には、子どもを連</p>

	<p>れて行きにくいと言っています。行きやすい図書館になれば、本を身近に感じられることになります。子どものころから、図書館に行くことが生活の中に入りこんでいれば、近くの図書室を利用することも多くなると思います。せっかくみんなの税金で作るのだから、たくさんの方が利用できる図書館にしてください。</p> <p>③ 祖父は、本を読むのが大好きですが、今は、足が弱くなり、自分では外に行くことができません。祖母も、気分転換で、外に出かけたいと思います。なので、車椅子に乗せて、たまには祖父母を連れて行けるような図書館にしてください。そのためには、車椅子でも通れるような通路やエレベーター、車椅子で入れてオムツを替えることができる広いトイレがほしいです。</p>
92	<p>夫の実家が小牧ですので、帰省した時には、必ず子どもを連れて、ラピオへ行きます。児童館で手づくりおもちゃで遊んだり、えほん図書館で絵本を見たり、時には、5階の遊具のところで走り回ったり・・・子どもたちは、たっぷり遊ぶことができます。天気が悪くても、暑くても寒くても、子どもを遊ばせることができるのは、本当に助かります。今度、その横に、新しい図書館ができるということで、設計図に意見を言うことができることですので、年に数回の帰省時しか利用できませんが、せっかくの機会ですので、気づいたことを言わせていただきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まず、ラピオから図書館まで、雨にぬれなくても行けるようにしていただけるとありがたいです。 ・子どもが小さいうちは、私も児童スペースの近くにいななければいけません、子どもの姿を見ながら、私も、軽く雑誌や趣味の本を見たりできるように、すぐ近くにママ用の本や椅子があるといいと思います。 ・下の子どもがまだ小さいので、授乳コーナーやおむつ替えのスペースが近くにあると助かります。
93	<p>以前、小牧市へ、小牧駅地下市営駐車場のバリアフリー化の件で問い合わせをした際、地下駐車場のバリアフリー化はできないので、駅前の駐車場（2台程度しかなく、健常者でも止めていると思われる）か、新図書館の場所に現在ある駐車場を使用してくださいという回答であった。その駐車場がなくなった場合、どこに止めればよいのか。健常者のみ雨などの日でも地下駐車場から傘を使用せず、濡れずに駅にアクセスできればよいのか。納得のいく説明をすること。また、回答の内容を市ホームページで公表すること。</p>
94	<ul style="list-style-type: none"> ① 1階東側の入口を入ってすぐに児童スペースがあるのはどうでしょうか？もう少し離すなど工夫はできないでしょうか？ ② 1階児童スペースの北側（外）に児童テラスがあります。ここも同様に親の目が離れた際に子供がテラスから歩専1号線（道路？）出ないような工夫が必要だと思います。 ③ 子供用のトイレは大人用のトイレと入口を分けたほうがよいと思います。できれば、子供用トイレと授乳室は近い方がよいです。
95	<p>長年ストップしていた図書館の建設計画がようやく動いていると知り、大変うれしく思います。設計案を拝見しまして、数点思うことがありますので、意見を出させていただきます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 今の図書館は夏休みなど、多くの学生さんたちが勉強しに図書館にやってきました。無論、勉強も大切ですが、図書館はあくまでも本を読んだり、調べものする場所だと思います。平面図を見ますと、3階に学習・閲覧スペースがふんだんに計画されていました。一方で、3階には郷土資料や専門性の高い本が置かれると書いてありました。学生だけでなく、小牧の資料を調べたり、専門的な資料を見たりする大人も利用しやすいような構成にしていきたいです。 2. 車イスやオストメイトに対応したトイレを設置していただきたいです。 3. 弁当などを食べられるエリアを設置していただきたいです。カフェもいいですが、自動販売機も設置していただきたいです。

96	<p>必ず目を通して下さい 近年では新聞、本、音楽等、スマホなどで、見たり、聞いたりする時代。 特に若い世代では本など読む人は少なくなり本屋など廃業する店が見られる今日、多額のお金を使って、図書館を建てて、果して多くの利用者があるのでしょうか。 例：犬山駅東の発展計画でも失敗に終わって居ます。 市として図書館は必要かと思いますが最小の経費で建設すべきだと思います。 追記 選挙の公約とは、当選するための方法じゃないですか。</p>
97	<ul style="list-style-type: none"> ・新図書館建設には反対します。 ・一般の人には利用しがたいと思います。 ・市民が気がるに利用出来る建物ではないように思います。 ・現図書館で十分活用できます。
98	<p>市の新図書館建設計画では建設費等の高騰により、40億円以上に予算がふくれあがると聞いています。 財政難の折り、駅前でなく既設の場所や施設を活用した方が建設費も安くすみ、余った予算は、他の福祉等で活用してほしい。 (1案) 現ラピオの2～4階を改装して新図書館とする。 (2案) 現図書館を取りこわして、新図書館を現在地に建設する。</p>
99	<p>新図書館建設に対する意見書</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 新図書館建設は大いに期待し是非実現してほしい。それは小牧市にとっても、小牧市民にとっても誇れるもの自慢できるものであってほしい。そして市民が図書館建設を待ち遠しく思うような行政活動をしてほしい。 2 新設される図書館の図面を見て気にかかる点図面だけではっきりしないが、図書館機能基本的なものが考えられているのか疑問である。 図書館というものは図書館資料があって成り立つもので、その資料がいかに効率よく運用されるか、この点について運営する立場、利用する立場ともに将来問題の種になるのではないかと思われる点。図書館機能から見てもこの点の配慮が不安である。 細かく指摘すれば他にも幾つかの問題点があると思われるがそれらの大半は図書館運営上の問題で解決されると思われる。 3 さて図書館機能の不安な点というのは何と言っても書架、書庫のことである。具体的に言えばまず利用する立場の人は子供から高齢者。図面で見える書架では意地悪にしか見えない。また本の出し入れが頻繁になればそれを整理整頓する人等の階段を上がったたり下りたりする労力はばかにならないだろう、利用された資料は敏速に元の位置に戻す。これらの問題点、利用者はできあがらないと理解しがたいだろうが現職員はどう考えているのか知りたい、書店と図書館の違いはここにある。 4 付け加えて言えば基本計画に携わった人はどんなひとたちなのか知りたい、市民に親しまれる図書館にするには市民への情報を。
100	<p>駅前の図書館建設は、セカンドベストとして、賛意を表す。 駅前に図書館機能を施設する事は、利用者の利便性と市有資産の有効活用を鑑みれば、次善の策として了とします。早く機能されることを求めます。 出来れば、バランスの良い15万産業都市に相応しい市内に文化の薫り高い殿堂として「カルチャーセンター」ができればと希望する。小牧市は「緑とやすらぎのある美しいまちにしましょう」「高い文化と供用のある豊かなまちにしましょう」の「市民憲章」を謳っている。緑とやすらぎと教養のある豊かなまちをつくりましょう。の趣旨を具現してほしいのです。 例えば、東部丘陵地域に、緑豊かな森に囲まれた「カルチャーの殿堂」を夢みます。「図書館」を中核として「絵画ギャラリー」「音楽・講演ホール」「会議室・学習室・ITルーム」などを備えた文化施設に加え、一服の休憩所として「喫茶・レストランコーナー」</p>

	<p>で楽しむ。</p> <p>屋外では<緑豊かな憩いの広場>で伸びのびと見も心も癒しほぐす環境が整えられている。多くの市民がそこで一日、楽しむ時間は贅沢だろうか。</p> <p>将来に向け 50 年、100 年先の子孫に「カルチャーの殿堂」が「社会的共通資本」の有意義な活用が出来るよう展望を開いてほしい。</p> <p>なお、運営費も税金で賄われる。利用しない人も応分の負担をすることになります。そのコストの一部を利用者が応分の負担（受益者負担）をすること、公平の原則とまではいえないが、一考の価値ありと考えます。</p> <p>図書の無料利用の原則は守らなければなりません、図書館法（国際法）に抵触することなく、ランニングコストの負担低減を模索してください。</p> <p>「受益者負担」の観点から、その導入を講じる知恵をだしてほしい。</p> <p>例えば、「利用者カード」の有償発行などで費用の足しにすることは如何でしょうか。民営化運営についての利点をもっとアピールしては！福祉センターのサービスについては満足しております。</p>
101	<p>図書館を民間委託することには反対！</p> <p>営利事業の視点からでなく、図書館本来の資料ライブラリーの役割を果たしてもらいたいから。</p> <p>見た目の豪華さを求めるより、落ち着いた感じを大事にしたい。話題性を追うより中身の充実を。</p> <p>物に金をかけるより、優秀な司書や図書館職員の育成を。</p> <p>大事な税金をツタヤに大量投資するのは大反対！</p>
102	<p>9月1日号の広報を見ましたが、基本設計の積算が42億！</p> <p>国庫補助金10億+図書館建設基金20億！</p> <p>不足の12億はどうするのですか？おまけに建設費の高騰ありき。これは未来の子ども達に負の遺産を残します。小牧市の健全財政を考えて、基本から見なおす事が必要です。</p>
103	<p>新図書館は白紙に戻して現地で建替が良いと思います。</p> <p>市が直接管理した方が、市民の意見も伝えやすくなる。</p>
104	<p>基本設計（案）は総事業費がかかりすぎです。</p> <p>現計画を白紙に戻し、市民の意見をよく聞いて検討して下さい。</p> <p>なぜ民間運営にするのか市民に納得のいく説明をして下さい。</p>
105	<p>静かでおちついて読書、勉強のできる現状のタイプの図書館がいいと思う。</p> <p>莫大なお金をかけずに何とかできるのではないかな。</p> <p>何故スターバックス、つたやが参入しなくてはならないのか、理由を明確にして欲しいです。</p>
106	<p>予算を聞いてビックリしました。</p> <p>今の図書館をリニューアルするなどしてほしいです。</p>
107	<p>現図書館の老朽化等で新図書館が必要なことは理解できますが、建設費42億円は今後も資材・人件費の高騰でもっとかかると思います。又、建設後の維持管理費の概算が示されておらず、カフェ・書店などが入る様ですが、賃貸なのでしょうか。ラピオ内の家具店の例もあるようにはたして交通費を使ってまで足が向くとは思えません。</p> <p>桃花台に住んでいますが、住民も高齢化が進み、遠くまで時間とお金を使ってまで出向くことはしません。</p> <p>カフェへは借りた本などが持ち込めるのでしょうか。書店で購入した書物のみとなるとカフェの利用は考えものです。</p> <p>新聞紙上では書店・カフェ名が示されていましたが、広報ではそれがなく、書店の位置はどこになるのでしょうか。</p> <p>市民が誇れる新図書館を目指すのは良いのですが、誇れることは日本一だとか類を見な</p>

	<p>いではなく、本来の図書館の役割を考えて本当に市民のために品格のある図書館を望みます。</p> <p>少ない年金受給額の中から市民税を支払っている身としては、図書館より優先順位が上の市税の使い方があると思います。</p> <p>遠くの図書館より地域の図書室の充実を欲します。</p>
108	<ul style="list-style-type: none"> ・経費を削減してほしい。 ・誰にでも利用しやすい施設にしてほしい。
109	<p>本来の図書館を新しくするのなら分かるが、場所をかえてカフェやツタヤが関わってくるのは全く分からない。必要なのでしょうか？</p> <p>建設費がなぜそんなにかかるのでしょうか？</p> <p>今までの図書館のスタイルであれば、そんなにかからないのではと思います。</p> <p>図書館司書の人は何人かいてくれればいいです。</p>
110	<p>図書館建設についての詳しい情報は知らなくて今回知人から話を聞き改めて広報を読みました。</p> <p>ツタヤ・スターバックスの名前も記載されてません。</p> <p>もっと市民に詳しい情報を発信すべきではないですか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・誰の為の図書館ですか？ ・静かな環境で勉強できる場所 ・駐車場 60 台？とありますが少なすぎ・・・ ・駅前ではなくて別の場所にして欲しい
111	<p>図書館はツタヤではなく、市が運営してほしい。</p> <p>駅前に図書館をもって来て、人寄にするならラピオにして！</p>
112	20 年後にも必要だと思う税金の使い方をしてほしいと思います。
113	今の本館をリニューアルしてオープンしてほしい。
114	今ではなく先々のことを考えると立派な図書館よりもシンプルな図書館を望みます。
115	<p>ツタヤと併設は中止してほしいです。</p> <p>他の店舗と比べて公平ではありません、市のお金は市民が納得できるやり方で使ってほしいです。</p>
116	<p>①現在の図書館の立地場所に対して、新図書館の小牧駅近くというのは賛成。行きやすいし、少しは今よりにぎやか（駅周辺）になると思う。</p> <p>②建設費が 50 億というのはどのような建物ができるのかわからないので高いか安いかは判断できないが、市民の負担にならない様できるだけ安く簡素化してほしい。</p> <p>③ツタヤが入る案は問題ではないが、それなりに場所代など市の収入が増える様考えればいいと思う。</p>
117	<p>小牧市民の図書館なのだから市民の税金でまかなえる、そして安全第一のものにしてほしい。</p> <p>後の世代にツケをまわさない規模のものでいい。</p> <p>企業をあてにして、企業が撤退した時はどうなるのだろう。</p>
118	<p>市立図書館であるならば、将来指定管理者になる可能性がある事業者運営してほしいと思いません。書籍を楽しむ空間としては、カフェや市民のコミュニケーションの場は必要ありませんし雰囲気は損なわれる気がします。また図書館など公共施設は選挙会場になったり災害時には避難場所になったりもします。あくまで市立（公）であってほしいので利潤を追求する（私）では受け入れられません。場所として駅の周辺の活況を期待するつもりかもしれませんがこれで少しは良くなるのでしょうか？</p> <p>今は近隣からの利用者も多いと思いますが（1回で10冊以上も借りることが出来るとか）当然車で来館者になるでしょう。であれば、このあたりの交通事情（混雑）はどうなるのでしょうか。現在の場所の方が良いと思いますし、再建築で十分ではないでしょうか。</p>

	<p>利便性で蔵書の増加もあるかもしれませんが、ある人は「もう図書館は昔とちがってスマホでも活用できるからそんなに大きなものでなくても・・・。」と言ってますよ。</p> <p>それでもやはり大きく立派なものをご希望するならば駅の方ではなく、外堀一丁目の元・寿屋木工KK跡地はどうですか？ いずれにしろ今の市長在任中に建設したものとしいの実績作りなのかなあと思うのですが・・・。</p>
119	<p>1. 階段状の書架（本の山）は導入しないこと 階段状の書架（本の山）は耐震・安全性は担保出来るのでしょうか。また、見栄えばかりで機能的でなく、エレベーターを着床させても足腰の弱った高齢者には負担となりますし、維持管理が大変ではないでしょうか。 斬新なデザインは新図書館の目玉、集客目当てでしようが、2年も経てば効果は無いでしょう。1F・2Fの階高を中間階が不要な高さに抑えて下さい。</p> <p>2. 吹き抜け面積の縮小 （1）2Fに吹き抜けが2カ所もありますが、広面積の中央部分（西側）の吹き抜けは東側程度の面積に縮小し、視覚障害者資料室を新たに設け1Fのボランティア活動室の拡充を図り、これに充てて2Fにもボランティア活動室を設けると共に、多目的会議室等の更なる拡充をして下さい。 （2）3Fは学習スペースを設ける事もあり、静粛性が要求される上でも吹き抜けは不要であり、その部分は閲覧・学習スペースとして更に拡充して下さい。</p> <p>3. 閉架書庫が1Fだけであるがスペースは充分、確保されていますか。</p> <p>4. 基本設計（案）に概算建設費は記されていますが、維持管理費（ランニングコスト）が記されておりません。一般的には基本設計の前の基本計画のステップで建設費、設計委託費、備品購入費、開館準備経費等の初期総費用（インシャルコスト）とランニングコストで計画され、その後にコストに見合ったこの箱物（建物）の基本設計が行われます。しかし、平成27年7月28日に行われた「平成27年度 第1回新小牧市立図書館建設検討会議」会議録の11～12ページによれば設計後にコストが試算され、このパブリックコメントにて総事業費がいくらになるのか示したいと記されています。しかし、示されたのは総事業費ではなく概算建設費であり、しかも更に増加が想定されるとあります。先般、話題になっている国立競技場がよい例です。小牧市においても、予算額を決めて、予算範囲内の設計を行うべきです。今のままでしたら開館時には総事業費50億は、でたらめな数字ではなくなってしまいます。 予算範囲内の基本設計（案）にインシャルコストとランニングコストを明記、再度、パブリックコメントを募集し、市民の意見を反映した設計にて建設、その建設予算額は積立金及び国庫補助金の計約30億円とすべきです。</p>
120	<p>1、「開架・閲覧ゾーン」には、机・椅子が何セットあるのか？イメージ写真では、廊下脇に机・椅子が見られる。図面では広い面積になっている。特に2～3階では面積は広いが、机・椅子が廊下脇にあるのみのイメージ写真になっている。閲覧・学習スペース」を除いた場所が、吹き抜けなのか？それとも、床が各階にあり、机・椅子が並んでいるのか？説明が不十分である。もっと、「吹き抜け・廊下・机・椅子」の面積がわかる図面でないと判断できない。 もし、2階イメージ写真のように吹き抜け部分が多く、廊下脇に机・椅子が並んでいる、といった、武雄図書館に類似した設計ならば、良くない。 落ち着いて本を読めるスペースが少ない。また床が少なく、吹き抜けが多い設計ならば、空間利用の無駄が多く、空調のランニングコストが高く、落ち着いて本を読める場所が「3階閲覧・学習スペース」のみになってしまう。</p> <p>2、1階のコミュニティーゾーンは、無料で座って読めるのか？カフェを利用しないと、座りづらいのか？</p> <p>3、周辺施設との連携通路工事費用は42億円に含まれているのか？</p>

	<p>4、高い書棚の本は手に取りにくいので、良くない書棚の設計である。</p> <p>5、「ブックマウンテン・ブックワール」は、老人・子ども・障害者にとって、危険で使いにくい高さである。書棚は手の届く5段までの低さが大切なので良くない書棚は採用すべきではない。</p> <p>6、パソコンを使って、資料検索&学習できる個人用スペースを多くの図書館は採用している。設計図では読み取れない。コメントを求めるには不完全な図面である。</p> <p>7、子ども&保護者&老人が座ってくつろげる「畳敷きコーナー」が必要であるが、図面には書かれていない。春日井図書館を始め、多く採用されている。</p> <p>8、省エネをしていると書かれているが、図面からは読み取れない。是非、ガスだけでなく、緑のカーテン&太陽光パネルなど自然エネルギーを活用すべきだ。</p> <p>9、座って読める、机・椅子の設置場所を具体的に書き込んでほしい。吹き抜けは無駄なので、有床で机・椅子・書棚面積を広くとるのが正しい図書館である。</p> <p>10、個人で閲覧できる&パソコン使用できる衝立のある空間を明示してほしい。</p> <p>11、地下駐車場経費、1台当たりの費用を明示して下さい。</p> <p>12、ラピオ内への図書館移設が良いです。理由は、1600万円の補強工事で以前には、決定していた。消費高齢化&税収入減少が確定し、市民病院の建設も直前に迫り、人件費・工事費が全国的に高騰する中、市税の無駄とも思える流出を抑えるべきである。4階のみ、ファニチャードーム契約解除も聞いている。</p> <p>13、現在の旧図書館を床や階段をリフォーム&増築、新図書の購入を検討して、今まで通り、図書館として使用させてほしい。</p> <p>小牧城を見ながら、静かに読書&勉強できるし、小牧高校・小牧中学・市民病院からの帰りに利用できる。近隣の人にとっては、身近な図書館である。</p> <p>14、駅前だけの1点豪華建設よりも、住居に近い場所の支所を充実させれば、市税を42億も無駄に使わなくて済む。</p> <p>15、駅前に地上駐車場が防火・防震対策上有益である。狭い駅前にビルばかりでは市民の命の安全上、良くない。</p> <p>16、お茶を飲みながら、読書し、貴重な文献を汚す可能性もある。対策は？</p> <p>17、窓ガラスから太陽光が入り、図書を痛める。最重要危険課題である。</p> <p>18、吹き抜け面積が多いので、空調費用が高く、ランニングコスト負担を毎年税金から支出するのは無駄である。通常の各階有床にし、机・椅子・低い書棚を多く配置すべきである。空気にお金を払うなど愚の骨頂である。建築上の危険度も通常より増し、50年以上の耐用年数にも影響が生じるのではないか？</p> <p>19、書棚の高い部分には、専門書を置く、閉架書庫内の書物を置く、といった説明が、図書館協議会への説明であった。専門書を読むチャンスが減ると思われる。手の届かない高さでは、職員にはしごを持ってきてもらう、といった説明があった。人に頼まないと読めない書物など、不自由である。書物は、誰にでも自由に、公平に手に取れるようにしてあるのが、図書館の原則である。</p> <p>20、職員人数はどれくらい配置するのか？図面だけで説明したことにはならない。経験長い職員がレファランス機能を発揮できないといけない。読書はハード面よりも、ソフト面での高い人的サービスが必要である。見栄えや一時の流行などに流されない、文化の質を確保しないとけない。図面だけの意見を求め、パブリックコメントを実施したというのは、全く不十分である。</p> <p>以上、図書の利用者として、基本設計図面に反対である。白紙撤回して下さい。</p>
121	<p>私は小牧市内で自営業をしています。普通は開業時、資金は自分で調達するものです。どうして私たちの税金を使ってつたややスターボックスに提供しなければいけないのですか。全くわかりません。そんなところにむだに税金を使うのはやめてください。設計をみるとつたや・スターボックスのスペースが大きくとられるようですが企業は利益が出なけ</p>

	<p>ればすぐ撤退ですよ。そんなところに任せるのもバカげています。冷静に考えればよくないことは明白なのに。市長他すすめている人たちの常識を疑います。こんな図書館が小牧にできたら他市から笑いものです。その事に気づいたらどうですか。バカバカしいのもほどがありますよ！！</p> <p>図書館の設計をみると本が山のように積まれているようにみられますが事実ですか？そんな高いところの本を誰がとれるのかですか。方法を知らせてください。</p> <p>又地震がおきたらという事を考えたことがないのですか。こわくて図書館へいけなくなりますよ。このことが事実だとしたら絶対まちがっていますよ。考え直すなら今でしょ！！</p>
122	<p>事前に図書館協議会、教育委員会で指定管理を導入する。そして2014. 4月に新図書館計画新聞報道。図書館建設計画は、ツタヤが絵図を書いて山下市長が乗って進められていることは歴然としている。市長の権限で独裁的に進めることは、民間企業の畏にはめられる。</p> <p>決めてから民主的な装いを凝らしてもアリバイ作りでしかない。ツタヤの書店・レンタル、スターボックスを入れる事がさも駅前の活性化に繋がる様に、理由づけているが、その論理的根拠、数値を提示すべきだ。ツタヤ、スターボックスを誘致すれば活性化するならどこの市町村でも初めている。街中の空洞化は、日本経済の構造的欠陥が最大要因だ。</p> <p>書店、レンタル、カフェのツタヤ、スターボックスは、利潤追求を最大限目的とした企業だ。</p> <p>市税を40数億円使って図書館に併設させる理由が理解できない。またツタヤとTRCを指定管理し図書館を任せようとしている。</p> <p>公的部門を民営化して企業のお金儲けに市税を差し出すことになる。世界的に経済が行き詰まり公的部門で、金儲けしようとする大企業がどんどん増加している。その理由が経済の活性化とか理由づけているがそれは口実に過ぎない。競争がなく甘い汁が吸えるからだ。図書館の運営をツタヤ任せれば、公的図書館の理念、使命、理想を放棄し民間企業に従属することになるだろう。そして小牧市としての図書館の運営、管理能力を喪失し、ツタヤにすき放題に委託費を払うATMへ転落する。</p> <p>山下市長の新図書館計画は、ツタヤの要望の代弁者に過ぎない。そして莫大なランニングコストが毎年かかる苾図書館計画は、撤回すべきだ。</p> <p>当面は全く現在の図書館で困るわけではない。</p> <p>過日の文教委員会、市議会や山下市長の図書館に関するコメントなど、与太話、我田引水の低次元の位相だ。山下市長は、去年図書館協議会で強引に、指定管理を導入すべく振る舞った。そして条例を改正し「ツタヤとTRC」を指定管理者にすべく水面下で推し進めた。山下市長が独裁的に図書館建設をツタヤと談合して進めてきたのが現実だ。市議会議員は、図書館に関心もなく知性と文化に対して無縁の方たちばかりだ。武雄市へツタヤの図書館を見に行けば単純に勘違いしてしまう。これからの図書館は、カフェ、本屋、レンタルがある商業施設のようなばかどかい書棚に感動してしまう。図書館は、何をするとところであるかの本質を誤解している。本も読まない方にとっては、図書館がどんな理念で何を目指していることなどどうでもいいのだろう。そんな議員が、山下市長とツタヤの談合で、決めている図書館計画に無条件で賛成する。山下市長は、事あるごとにツタヤに決めていないと弁解する。しかし設計のアドバイザーとしてツタヤとTRCに依頼しているではないか。</p> <p>設計の仕様書では、カフェ、書店、レンタル、吹き抜けの気味が悪いバカデカイだけの書棚。どこからが図書館で、どこからが商業施設なのか全くわからない。こんなものは図書館ではない。設計はツタヤが指定管理者なる前提であることも実証している。ほかの委託者ならこんな設計では、図書館はできないと断言するだろう。駅前の再開発を市長は盛んに言うが、小牧駅とラピオを地下道でつなぐ、地下駐車場を設置する、図書館を創る位で活性化できるわけではない。地方都市の駅前問題は、日本経済の本質的矛盾である事を認</p>

	<p>識すべきだ。日本一の図書館にすると行って、莫大な予算を組むなどハコモノ行政に過ぎない。図書館の本当の未来的豊かさとは無縁な設計に過ぎない。身の丈にあった知性、文化を創出してゆく図書館であるべきだ。今回の設計は撤回するしかない。</p>
123	<p>図書館は市民の育ちと育ち合いの場であり営利目的の企業に託するのではなく市が市民に責任を持ち長期につくり上げていく展望の上で考えてもらいたい。後もどりが出来る時によく皆で考えるのが望ましい。</p> <p>(幼児や学童には) ・本に親しむ機会を催す。 ・いろいろな自然に興味関心を持つ機会、科学に親しむ機会を設け本の紹介、展示、観察、実験なども行う。 ・夏休み子ども相談など楽しく学習意欲を育てる ・外国籍の学童を含め学習援助の場を設ける ・登校出来ない子が安心して行ける場所づくりをする。</p> <p>(音楽好きな人には) 防音装置付の室、楽譜楽器の貸出しを行い文化を育てる。</p> <p>(書物に関するグループには) 話し合いの室を提供し(郷土史、自市史、俳句、和歌の会等)の文化を育てる。</p> <p>・いろいろな催しはボランティアが企画運営を行う。又、そのボランティアが育つよう市が援助を行う事が重要である。にぎわいは、多くの場合一時的なもので、図書館が愛されるにはどういった図書館が望ましいか市民が考える事が大切で、その事により市民が生き生きとした生活を送れるように小牧を誇れるようになると良い。</p>
124	<p>・広報こまき9/1号ツタヤが図書館の運営に入るとはどこにも書いてありません。(ツタヤ入らないこと)</p> <p>・小牧市立図書館は公のものとして運営していく。図書館は各地区にあるもの、まなび館のこども図書館も充実させていく。</p> <p>・駅前整備について 春日井市のフォーラムを参考にしては如何ですか。1F各種展示場→必ず作ってほしい。イベント会場、小ホール、学習室、会議室は市民が使用しやすい部屋を作る。</p>
125	<p>地域ごとに立派な図書館があるにもかかわらず、わざわざバスに乗って小牧の図書館まで行くことはありません。73才でけがをし遠出が無理にもなりました。新しい図書館を作るお金をもっと考えて、子供が少なくなっている世の中で子育てのしやすい環境作り、使い道はまだあります。見かけは不要です。</p> <p>将来のことをしっかり考え小牧市民の幸せを考えて下さい。街の区画整理をしっかりと住みやすい街づくりをしっかり考えて下さい。</p> <p>図書館を作るとすれば市庁舎のパーキングあたりに作ったらどうですか、見栄をはって大きな物を作る必要はありません。</p>
126	<p>図書館はあくまでも公共のものであり、利益を生み出すものではありません。企業に運営をまかせる事は反対です。市はもっと自信を持って運営にあたってほしいと思っています。</p> <p>図書館に必要なものは、幅広いジャンルの蔵書、ゆったり閲覧や学習のできるスペース、静かな空間、本の選びやすい低めの書架などだと考えています。今回の新図書館建設案は、見せかけばかり立派なようですが、私たちが求めている図書館とはかなり違ってきます。設計者は何を思ってこんな計画を立てたのでしょうか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・簡素でいいからもっと使いやすい図書館にしてください。 ・図書館は市が直接管理・運営をしてください。 ・図書館をにぎわいの道具にしないでください。
127	<p>ツタヤは図書館ではない。あくまでもレンタルビデオ屋であり、本屋であり文具屋です。図書館は大人も子どももお年寄も皆が使いやすく又通いたい場所でないといけないと思います。ツタヤで本当にそれが可能かギモンです。図書館は図書館として機能する様市が管理すべきであると思います。</p>
128	<p>なぜ今、箱物ですか。予算がどんどん膨れ上がっています。説明があまりにもありません。</p>

	ラピオ内にすれば、いちばん合理的だと思います。もっともっと知恵をしばり出してください。お願いします。図書館は、レンタルショップではありません。真剣に向き合ってください。
129	図書館はあまり利用していません。利用するなら近くがいいので42億もかけての建設に反対します。それより介護施設や福祉にそのお金を当てほしいです。
130	雑誌「AERA」8/24日号を市長は読みましたか?!武雄市の「二の舞い」になる前に改めて下さい!ただちに住民投票がされるべきです。今ならまだ間に合います。本当に小牧市の為に図書館を建設しその社会的意義を認識されておられるならオリンピックの競技場と同様、まず白紙に戻し住民の意見を十分に聴いてそれからでも良いことです。
131	現図書館のリニューアルかラピオ内に移設など「最小の経費で最大の効果」を考えるべきだと思う。ラピオなら好評な絵本図書館もあるし、図書館が並設されれば、ラピオの買物客も増えると思うので効果も大だと思う。 税金の無駄使いの様な計画をしないで判りやすく経費比較したそれぞれの資料を公表して下さい。図書館をツタヤという一企業に丸投げなんてとんでもない事だと思う。しっかりと市で管理した図書館にして欲しいと思う。
132	今、週刊誌で、武雄市の図書館問題が大きく取り扱われています。貴重な佐賀県の郷土資料の除籍、廃棄、大量のDVD廃棄、そしてPC本など10年以上昔の本を大量に購入するなど、図書館を運営する資格がないことをしています。そんな企業に新図書館の設計から開館後の運営までをまかせるのは問題です。 設計の段階から市民の意見を聞くため、ワークショップを開催したり委員会に市民を入れて検討することが大切です。この案は白紙にすべきです。
133	1階から3階まで吹き抜けの「本の山」、平面図と断面図だけではイメージしにくい。 中間階(M1・2)の構造・エレベーターからの動線わかりにくい。 書棚の高さ(取りにくい)、階段の角度(動きにくい)等、くわしく知りたい。
134	私はちょっと時間にキッサ店をよく利用しています。 キッサ店は、飲食をするのがメイン目的でなく店の雑誌・新聞を読む、パソコンを見る、持参の本を読む、考えをまとめる、ボーとするなど、自分の時間を過ごす。また、仲間と談話する、打ち合わせするなど交流の時間を過ごすなどその空間(場所)を上手に活用していることがポイントと考えます。 なので、図書館で喫茶可能という形は良いアイデアと思います。 喫茶スペース他、広い空間や充実した落ち着いた雰囲気もある新図書館で自分の充電・放電できたらと建設を楽しみにしています。 ストレスや孤独感を多く感じる時代です。 とりあえずあればよいという図書館でなく頭と心の憩いやいやしになるメンタルヘルスケアにも役立つような完成度の高い図書館を望みます。そうすればおのずと利用者も増えるはずです。
135	他市の美術館や博物館などによく行きます。 概観は立派で目をみはりますが、中に入ってみると味けのないコンクリート壁だったり階段、トイレ、エレベーターの位置が不便だったり不親切な構造だったりして公共施設として残念に思うことがあります。建物の内装も大切に利用時や後の満足感を左右します。 展示物そのものがすばらしくても、使いにくい建物だと足が遠のいてしまいます。特に、体に不自由のある方、お年寄りの方、幼ない子連れの方など利用希望の意はあっても断念する人もいるかもしれません。 新図書館は建設費のことが問題になっているようですが、建設費用を削すぎ、いざ開館してみても構造上の不便不具合がわかり再費用がかかる場合もありますし、長く何度も足を運んで活用してもらうためには、いろいろな方々の使いやすさ、心地よさが大切に質感は重視すべきです。

	<p>必要な費用は削るべきではありません。安ければ良いというものではありません。</p>
136	<p>新しい図書館は、コーヒーを飲みながら多くの雑誌が読めると聞きました。一般の喫茶店では、多くの雑誌のジャンルがそろっているわけではないので、たいへん楽しみにしています。</p> <p>今の図書館は、静か過ぎてあまり行きたいと思いません。でも新しい図書館ができれば利用したいと思います。</p> <p>本と接し、人と接し、自分を発見し、自分を成長させる図書館が私の考える図書館です。そのようなところを意識する新しい図書館ではないかと思えます。新図書館は、若者の注目スポットとなりそうです。</p>
137	<p>公私ともに障害者や老人とともに他市の公共施設を利用しています。</p> <p>敷地が広く立派な外観などところも多いですが、いざ利用してみると通路、トイレ、スロープ、階段、エレベーターの位置や作り方が人の動線（特に体に不自由がある人）に合っておらず、使いにくさを感じることがあります。満足感より疲労感が増してしまいます。休けいスペースは、単なるひと休みする所という感じで落ちつきません。公共施設というものは、いろいろな年代の人が長い年月に渡って利用していくものです。何度でも足を運んでもらえる内容、構造が大切です。</p> <p>今の建設費用をおさえるあまりに不自由不便がゆえに利用者が減ることも考えられます。後々に改めてリフォームする必要がないように必要な費用を削らずユニバーサルデザインを意識して建築した方が活きた税金の利用だと思っています。</p>
138	<p>公共施設というものは、建てたら良しではなく、利用して利用があって良しのものだと思います。新図書館建設について一番は、市内市外の利用がより増えるような計画が大切です。もし費用が少々高くても、新しいアイデアは今未知でもそれが後々には良きこととなることもあります。</p> <p>新しい物にとりくむ時は費用もかかるしデメリットが目が傾くことが多い。だが、では現図書館でよいか、利用アップが見込めるかということとても問題が多い。</p> <p>ならば、新しい部分に着目してメリット部分が増やせるように意見を出し合いすすめていった方がお金（税金）も時間も有意義な使い方になると感じます。</p>
139	<p>小牧は公園や小牧山、福祉施設（入浴施設・運動・娯楽施設）など多くあり、まずまず充実していますが、現図書館に関しては、問題点が多くあると思います。</p> <p>かねてより、憩いの場も兼ねそなえた図書館があれば、いろいろな年代の人が日中利用できるのにと考えておりました。</p> <p>新図書館の場所は、交通の便もよくわかりやすい。</p> <p>また、喫茶店文化の栄えた小牧にはうけ入れやすい。喫茶部分もできれば立ち寄りやすく、気軽に利用できます。もともと年齢などの利用制限のない図書館です。さらに利用方法などの制限がなくなれば、人の集う場としての価値があがります。家から出て行ってみたくなる温かさを感じとれる場になることを期待しています。</p>
140	<p>学習や探し物をするために図書館を利用するだけでなく、子供も含めていろいろな人達が新しい図書館に来て、自分の好きな使い方をするのが、これからの図書館だと思います。</p> <p>パソコンで仕事をしたり、待ち合わせに利用したり、食事をしたり、自由に過ごせる場所など、いろいろ可能な図書館であれば、たくさんの人々が来る。そうすることで、いろいろな年代の人達が利用できます。</p> <p>特定の人利用する図書館ではなく、多くの利用価値のある、新しい図書館に期待しています。</p>
141	<p>この基本設計には賛成できない。以下、思うところを記す。</p> <p>私が抱く図書館のイメージは、「書棚と書棚との間を歩きながら本の背表紙に目をやり、目当ての本を探したり魅力的なタイトルの本に手を伸ばしたりする。蔵書は、一般書店ではなかなか扱わないような専門書・資料等をも多く含んでいる。子ども達が楽しみながら</p>

	<p>本に親しむスペースがある一方で、学習室では外界の喧噪をよそに字を書く音だけが聞こえてくる。ここに来る人たちは一様に、本を愛し本を大切に扱う人たちである。」といったものである。</p> <p>まずこの基本設計に見られる書棚の高さに違和感を覚えた。なぜこのように背が高いのだ、これでは背文字が読めない、目が疲れてしまう、首が疲れてしまう、本を取り出すのに苦労する……。</p> <p>さらに、大きな吹き抜けがあることにも違和感を覚えた。「静かで落ち着いた」学習スペースとのことであるが、これでは、いくら閉ざされていても扉の開閉時などにコミュニケーションや児童スペースの声が聞こえてくるのではないか。</p> <p>そして何よりも大きな違和感を覚えたのがカフェの存在である。なにゆえカフェなどが必要なのか。そんなものは企業が別の場所で経営すれば良いではないか（今はカフェ併存の書店もあるのだから）。カフェ併存ということは、いくら注意していても本を汚すことにつながりかねない。図書館たる物がそもそもの「つくり」として本を汚すことにつながるような形を考えることに大きな違和感・失望を覚えざるを得ない。</p> <p>全体的に言えば、この案は「かっこよさ・斬新さを求める余り、実用性を軽視したものになっている」「目立ちたがり屋が幅をきかせ、声の小さなおとなしい人々が隅に追いやられている」ような気がしてならない。</p>
142	<p>私は、小牧に生まれ小牧で育ち、60年以上居住し続けています。</p> <p>基本設計案に対し、反対の立場で意見を提出します。</p> <p>① 概算建設費、42億円は余りにも高いと考えます。</p> <p>延べ床面積 7,940 m² (2,402 坪) 坪当たり建設費約 175 万円 単価事体が高い</p> <p>さらに、「増加抑制に努める」として増加アリキとされている。</p> <p>② 日建設計の『本の山』の基本設計案は最近はやりのデザインのパクリ。</p> <p>オランダかの図書館、そびえ立つ書架は武雄図書館等 2 番煎じはマスコミ、市民の笑いもの</p> <p>③ 図書館に書店はいりません。</p> <p>市立図書館は、学習し、情報を手し、本を読み借り文化的なものと考えます。</p> <p>※書店もカフェも図書館のお隣にでも民間でつくってください。</p> <p>④ 中心市街地の賑わいのための図書館建設には反対です。</p> <p>図書館に求めるのは、緑に囲まれた静粛な環境です。マスコミに騒がれ集客があるのも 2.3 年ではないでしょうか、図書館の耐用年数は 50 年以上かと思えます。</p>
143	<p>こんな図書館が駅前のできるなら、ぜひ行ってみたいです。いくつか意見を書きますので、よろしくをお願いします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・駐車場が 60 台となっていました、できれば 1 台でも多くしてほしい。 ・今の図書館はとても暗い雰囲気なので、外から中の様子が見えて狭苦しくない開放的な建物にしてほしいです。 ・本の山をせっかく登っても、3 階には閲覧スペースしかないように見えるので、3 階は勉強する学生が占領するだけでなく、大人も楽しめるかっこいい空間にしてほしいです。
144	<p>3F に閲覧、学習スペースが 3 箇所もあるが、吹き抜けが大きいと、真ん中の閲覧・学習スペースを無くして、専門性の高い資料を多く配置できるように開架・閲覧ゾーンにしたほうがよい。学習室は学生さん（特に夏休みなど）に占領されてしまう。そうであれば、閲覧席を増やしてもらい、夏休みなどは多目的会議室を臨時に開放してはどうか。（他市ではおこなっている）また、それによりコスト削減にもつながるのではないか。</p>
145	<p>なぜ小牧市に今、莫大なお金を使って図書館を建設しなければならないか。</p> <p>以下に疑問点を記します。</p> <p>1. 北名古屋市と隣接する多氣から交通の利便性から、小牧駅西に建つ予定の図書館へは、まず行かないでしょう。</p>

	<p>2. 指定管理者が今問題となっている「ツタヤ」であること。</p> <p>3. 「小牧駅西周辺の賑わい創出」と言われるが、個人の商店のシャッター通りと、平和堂も不安要素ばかりです。いつ撤退してもおかしくない状態と聞く、図書館を建てて賑わいが創出されるとは思わない。</p> <p>4. 50億円の貴重な税金を使うのであれば、市内の歩道整備をはじめ、今すぐやらなければならない事業が山積しているのではないか。</p> <p>5. 市立南小学校は劣悪な環境授業がなされていると聞く。</p> <p>6. 図書館は貸出主体であれば、現在の施設で十分だ。</p> <p>7. 武雄市は建設当時市長（前市長）に対し、また現市長に対して住民訴訟が起こされている事から、より慎重な対応が求められます。連携民間業者からアドバイスを受けているが、武雄市長が天下りした会社はCCCの関連子会社であると報道されている。公正公平な公募型プロポーザルで選任されたかまで疑われる。武雄図書館ありきで審査したとの疑問は払しょくされない。</p>
146	<p>若い層の人口減少・電子書籍の普及等小牧市の人口推計では平成45年までに9%程度の減少が予測されています。</p> <p>①週刊誌「女性セブン」の報道が100%真実かどうかは分からないが、地域の住民の声でありこの声は現実を表していると思う。</p> <p>小牧市は指定管理者に選書も一任するとなれば、週刊誌の報道の通り蔦屋の在庫の本が小牧市の図書館にあふれる事になります。選書はやはり小牧市が責任をもってする。指定管理者任せはやめるべきである。</p> <p>②蔵書が現在の23万冊から、2倍以上の50万冊の計画は過大である。</p> <p>どんな書籍が小牧の図書館に不足しているかを検証し公表すべきだ。</p> <p>③電子図書の普及は何かのキッカケ爆発的に広がる事を考慮して、蔵書の数があれば素晴らしい図書館であるとの感覚は時代を錯誤している。</p> <p>②座席数が550席（テラス50席を含めて）の算出根拠が説明されていない、</p> <p>③現在の市民センター内の図書室についてはどのようなになるかが説明されていない。</p> <p>④東京オリンピック2020年以降に再度計画をすとして、小牧市が優先的に取り組むべき、子育て支援（待機児童の解消・小牧南小学校のプレハブ校舎の解消）・高齢者の福祉施設の整備（元気な高齢者で医療費の削減）の優先順位が逆さまである。</p>
147	<p>公共施設白書は小牧市の施設整備の長寿命化、施設の配置や利用状況等コストの適正化を目的として作成し運用が開始されています。</p> <p>若い層の人口減少・電子書籍の普及等小牧市の人口推計では平成45年までに9%程度の減少が予測されています。</p> <p>①書が現在の23万冊から、2倍以上の50万冊の計画は過大である。</p> <p>さらに、武雄市の図書館の選書の問題が週刊誌、インターネットで報道されています。蔵書を増やすと仮定しても、年間2万冊5年で10万冊程度を計画的に蔵書を増やすようにすべきである。</p> <p>②座席数が550席（テラス50席を含めて）の算出根拠が説明されていない、多ければよい。そんな無計画な（案）は費用対効果を無視している。</p> <p>③市民センター内の図書室についてはどのようなになるかが説明されていない。</p> <p>④東京オリンピックのメイン会場も価格の高騰により、施設の内容と建設費の圧縮せざるを得なくなっている、現在中国の景気減速による株価も大幅に下げている。安倍政権の経済政策は破たんすると思われる。賃金の上昇、物価のインフレ誘導も破たんする事も懸念される。</p> <p>2020年以降に再度計画をすとして、小牧市が優先的に取り組むべき、子育て支援（待機児童の解消・小牧南小学校のプレハブ校舎の解消）・高齢者の福祉施設の整備（元気な高齢者で医療日の削減）の優先順位が逆さまである。</p>

148	<p>広報こまき 8月15日号に平成21年3月「新図書館建設基本計画書」を策定し、平成26年4月に新図書館を小牧駅西地区に建設することを決定しましたと書いてありますが不思議に思います。</p> <p>山下市長は平成23年2月に初当選され、中野市長の計画は白紙にされたはずです。全戸配布の広報に偽りの記述は先ずもって問題があり如何なるものか。</p> <p>「時代のニーズに合った図書館」が今問題になっている。</p> <p>佐賀県武雄市の図書館なのでしょうか。</p> <p>「女性セブン」「週間朝日」の記事は全国で読まれたことでしょうか。</p> <p>指定管理者にCCCがいかに危険であるか。</p> <p>家族で話し合いましたがこの計画では結果として市民に負担をさせる懸念があります。市民の声を聴いて小牧市の人口規模にふさわしい図書館の建設を。</p>
149	<p>ツタヤ方式での一企業丸投げで損失するものは大き過ぎです。</p> <p>先に導入された武雄市図書館の業務委託違法をみれば明らかでずさんな収支報告と市税を投入してのカルチュアコンビニエンスクラブを儲けさせる必要はありません。山下市長が顧問で(CCC)さんにお世話になるシナリオが出来上がっているのならば人間として失格でしょう。</p> <p>武雄市の例を挙げるならば2年連続で赤字収支、1,700万円と出ています。</p> <p>個人情報抜き取られ、ラピオと現図書館をリユースする術を持たない山下市長に対して断固拒否しますし自分で決めた公約を破る市長という公人に賛同は無いです。</p> <p>基本的に学ぶべきは市民参加型としての伊万里図書館など利用者の目線に立ち運営する事だと強く信じ、それを断行出来ず私利私欲に走る山下君の蛮行を止められない側近のコンサルタントの愚行としかいいようがありません。</p>
150	<p>(図書館の姿)</p> <p>図書館は市民の心の栄養源であり、地域文化の向上に寄与してきました。</p> <p>しかし、最近になって一つの企業に図書館の運営を任せようとする動きがあるようですが、図書館は市民のために有るもので、企業の利益追求のためにあるものではありません。これまで通りの姿が良いと考えます。</p> <p>(利便性)</p> <p>西にラピオ、東に小牧駅、そして、その内に図書館の開設が予定されています。</p> <p>ラピオ東側2階より小牧駅に向って歩道橋がありますが、この歩道橋は階段を上ったり、下がったりで誰も利用していないのが現状でないでしょうか。</p> <p>ラピオ2階⇒図書館⇒小牧駅へと階段のない屋根のある、雨の日でも風の日でも気軽に利用出来る歩道橋に改造し、小牧駅側は改札口よりエレベーターで歩道橋に入れる様にしたらどうでしょうか。</p> <p>又、図書館の中かラピオに市の駅前の支所を設けたら遠方の市民も買物、図書館、駅前支所と便利になります。</p>
151	<p>新図書館建設の本館ばかりに焦点が当たっているが、市内郊外部にある図書館分室の充実にも同時進行で進めて欲しい。</p> <p>図書館として新しい方式が採用されると広報があるが図書館機能が本館だけ変更されてもそれに伴って分館も同時変更で良くなっていかなければならない。分館が放って置かれている感があるか</p> <p>当局は十分な配慮がなされているか？分館の利用者としては心配である</p> <p>建物の構造が業者の意向に沿って吹き抜け多様な構造の様だが、業者の商業上の目的の為に建築構造を特化している。その為、何年か後でも同じ利用の仕方ではこの建物を使用できなくなるのではないか？</p> <p>もし巨大な空間を床方式に改築する必要が出て来た時には、莫大な費用と時間がかかる。しかも利用率の低い改築後の構造になる恐れが大である。</p>

	<p>市が持つ建築物は特化した構造ではなく、オーソドックスな建築物とすべきであり、市民の財産になる建物でなければならない。</p> <p>市当局はこの観点から、現在進行していると言われる設計にどこまで立ち入っているのか？（業者まかせの様に思えるが・・・）奇をてらった面を強調して素晴らしさをイメージ図、写真にしているが、市民の財産であるべきという視点からの面を覆ったまま進んでいる様に思う。この建築構造物は市民の財産とはなりにくい。</p> <p>多額な市税を使って建物を建て、図書館として民間業者に管理・運営を全面的にまかせる方式に反対である。</p> <p>業者は当然の事として営業主体の運営になり、図書館としての市民サービスが2の次になる恐れは目に見えている。</p> <p>CD レンタル・物品販売の店、また集客の為のカフェ併設の店舗で営業するなら、その業者は自身で建物を建て、やるのが本来であろう。</p> <p>市当局は何に利点を見出したのだろうか？文化面が強調されるべき図書館は市が全面・前面に出て運営すべきである。</p> <p>各書架が巡る通路は下から覗き上げることができる様にイメージ写真からは思える。そうであれば女性はスカート姿では通行できないのではないか！（イメージ写真からの判断ですが・・・）</p> <p>またこの通路の外側を透視できないフェンス等で覆えばその事は解決できるが、長い帯状の壁が頭上に何段も横たわる景観になり、落ち付きのない空間になってしまうと思われる。静かな図書館にふさわしくない方式だと思う。</p> <p>吹き抜け周辺の閲覧・学習席のイメージ写真があるが、眼下に1階（？下階）を見下ろし、背中に人の流れを感じながらの長カウンター席は落ち着いて利用できる席とは思えない。不安定感のある席でとても利用する気になれない。取って付けた様な席はいらない。</p> <p>ブックマウンテンのイメージ写真があるが、図書館の書架としてふさわしくない方式と思う。人の背丈に比らべて書架が高く利用しにくいと思われる。本を選ぶ時には目線内に本名を認識しながら手に取ってみる。手に取ってから借りるかどうしようか考える。この一連の行為がスムーズにできない。第一上段の本に手が届くだろうか？（写真の人の背と書架の高さから判断するに無理の様思うが・・・）踏み台や特別な道具を使うのであれば不便であり、周囲への配慮も必要になる。世界にもめずらしい方式をうたっている様であるが奇をてらった方式としか言いようが無く、利用者にとってみれば無用の長物である。</p> <p>ブックマウンテン方式はやめて欲しい。</p> <p>ブックウォールのイメージ図・写真がある。本の山の谷底で本の閲覧、くつろぎの場面のイメージ写真であるが、落ちついて席に着ける場とは思えない。もし地震でもあったら、本が上から降って来る様に思える不安感があり、不安定なスペースだと思う。</p> <p>また頭上の書架通路を本を探しながら動く人の気配を気にしながらの席は落ち着けそうにない。</p> <p>別意見書に書いたブックマウンテンといい、これらの方式は静かな空間の設計にはふさわしくない方式と思う。別紙意見を含め、ブックウォール・ブックマウンテン方式は奇をてらただけの方式でありやめて欲しい。</p>
152	<ul style="list-style-type: none"> ・マウンテン式の本の並べ方は、探しにくいし、地震が起きた時、高い所から落ちて来る本は、人に当たるとケガをする恐れがあると思います。 ・前例となった佐賀県武雄市の図書館の本の選び方が、本屋の目線で、書店の不良在庫を押しつけられたようなところが見うけられるという。CCCが運営すれば、小牧市でもそうなる可能性は否定できない。
153	<p>小牧市の新図書館基本設計（案）を見て、図書館利用者の一人として意見を出したく提出いたします。</p> <p>まず私は、今の図書館に満足しています。老朽化で建替が必要な事は分かりますが、新</p>

	<p>案では、図書館内に書店やらビジネスマンの打ち合わせのスペースをもうけにぎわいの場を作るとありますが、それは図書館の業務ではないと思います。図書館は静かに本に親しみ、市民誰もが気軽に本を借りられれば十分だと思います。ワークショップやビジネスマンの打合せは公民館や街のカフェで行えば十分だと思いますが、なぜ図書館でそれを行う必要があるのでしょうか？何より新図書館は民間の委託運営者にCCC 要はツタヤが入っていますが、全国に先がけてその方式を導入した武雄市では、今いろいろな問題が報道されています。蔵書の購入選定にいろいろ疑問がある事をはじめ、いろいろな問題が週刊誌などで報道されています。</p> <p>なぜ、その渦中で、CCC を指定管理者に選ぶのか理解できません。</p> <p>市民の一人として、今の案のままで、新しい図書館が作られる事に納得がいきません。</p>
154	<p>住民の税金を使って企業に入ってもらって、その一企業だけ儲けてもらうというのは筋違いだと思う。住民にとってはハイリスク・ローリターンのような気が拭き切れない。根本的に図書館内に“にぎわい”を求めてカフェやショップが入る意味がわからない。図書館ユーザーは静かに学べる、本が読める環境を求めています。“にぎわい”や“街の活性化”も必要なのは理解出来るが、図書館と一体化すべきではない。</p> <p>併設するなり、企業に正規の土地をきちんと買ってもらって図書館の“隣(外)”で営業して頂きたい。</p> <p>若者はツタヤやスタバといった流行りのお店は大好きです。</p> <p>しかし、完成が3年後以降となると、もはやこの流行がすたっている気がしてならないし、利益も上がらないし、スタバやツタヤ行くくらい名古屋まで出るわ～ww というかんじです。それに、売れない本を売りたいくないだろうし、そうなる情報や考え方が均一化しそうでそもそも図書館の異議と反する。</p>
155	<p>市民に親しまれ利用しやすい「当たり前」の図書館に「自由で公平な資料の提供」そして「ボランティア活動の舞台となること」など百年使える図書館「図書館として機能+街中の公共空間としての役割」がはたせるよう現図書館を活用した図書館にして下さい。</p>
156	<p>1階のメインフロアの商業スペースはなくし自分で探しやすい図書館、行政資料の収集・配架（行政資料はまちづくりを考える市民の基礎資料）した図書館</p> <p>インターネット環境の整備など目の前の利用者を大事にする図書館、新図書館計画は止めるべき。</p>
157	<ul style="list-style-type: none"> ・何故1番便利な1階に「カフェ・書店」があるの。市民の税金使って店舗を造るはおかしい。1、2階建の図書館を造るなら、まだ多少理解できる。 ・「カフェ・書店」不要。市民が親しみやすい図書館にする。ツタヤ出店したければ自前のお金で建設すべき。
158	<p>現在「ラピオ」ある「えほん図書館」は、新図書館オープン後も並存させるのですか。無駄であるとともに、利用者も分散してしまいます。</p> <p>今すぐ建設する必要がない。</p> <p>ラピオの経常状況も考えながら進めるべき。</p>
159	<p>山下市長の公約「図書館は白紙にし市民の意見を聞いてすすめる」が守られていない。</p> <p>市長がすすめている新図書館建設計画案を白紙にして、時間をかけて市民から声を聞き検討してください。</p>
160	<p>民間委託の効率化は図書館の役割に相反する発想であり、小牧市の基本構想に基づき小牧市直営で管理運営してください。</p>
161	<p>「カフェ・書店」が何故1番便利な1階にあるの？市民の税金を使って店舗を造るのはおかしい。</p> <p>1・2階建の図書館を造るなら、まだ多少理解できる。</p>
162	<p>現図書館のリニューアルかラピオ内に移設するなど「最小の経費で最大の効果」を考えるべきだ。判りやすく経費比較したそれぞれの資料を公表して下さい。</p>

163	民間委託の効率化は図書館の役割に相反する発想であり、小牧市の基本構想に基づき小牧市直営で管理運営して下さい。
164	使いやすく役立つ図書館にするため、指定管理者制度でなく市が直接管運営すること。
165	ツタヤと市長の汚職が噂が本当？ 建設費用が高すぎる。 今ある所に新しいビルを建てればよい。
166	私は新しい図書館建設に反対しているわけではありません。現在の市長主導の高額予算とツタヤまかせの建設に反対するのです。 対案をもっとしっかり検当してほしい。其の一つとしてラピオを活用するなど将来を考えればラピオ活用が最善かと。
167	<ul style="list-style-type: none"> ・ 広く小供から大まで利用しやすい図書館 ・ 学習室の充実した図書館 ・ 移動車などで、定期的に地域を回ってくれるような配慮もほしいです。
168	<ol style="list-style-type: none"> 1. 駅前に新しい図書館はいりません！！今の図書館の北の所にしてほしい。静かで小牧山もお城も見え、本を読むにはとても良い環境です。 2. 図書館にはお金をもたずに行ってもだいじょうぶということがぜんていです。勉強する人は1日で10時間ぐらいする人もいます。3時間ごとに駐車代を払うという事になれば、おちついて勉強することは無理です。 3. ふきぬけのたてものは上にいくほどものすごい音になります。今回の計画のものは図書館としてふさわしくありません！
169	<ul style="list-style-type: none"> ・ 静かに学習できる場所、古い資料などをみることができ図書館にして欲しい。 ・ 現図書館は、デザイン的に私は気に入っているので今の場所にして、リフォーム程度でいけないのでしょうか。 ・ 高齢化が進んでいるので、北里市民センターの図書館、味噌市民センターの図書館などの充実をすすめて行って欲しい。
170	<p>本好きの人間として小牧図書館を愛し、これまでお世話になってきました。新築当時、町田市の図書館をモデルに建てられたという小牧図書館はとても斬新で嬉しく誇りに思ったものでした。</p> <p>その建物が老朽化の為「駅西に移転され」「武雄市の図書館をモデルにしたツタヤ方式だそうよ」「50億もの税金で建てられるんですって」等々仄聞します。図書館は静かな環境に在って欲しい。</p> <p>カフェは不要です。ましてやレンタル店など論外です。これらが必要であるならば図書館とは切り離して考えられるべきです。</p> <p>結論として一番の願いとして現図書館建物と環境を愛する私として、できる限りの補強工事をさせていただいて少しでも長く現図書館を生きさせていたただきたいとどうかお願い申し上げます。</p>
171	<p>武雄ののにのまいで本がしょぶんされるおそれがある。</p> <p>現在の図書館ホームレスみたいな人が出入りしている。</p> <p>寝ている人が多い。</p>
172	<p>老朽化による取り壊し・移転するよりも、現在の敷地内に図書館の建て替えが望ましいと思います。</p> <p>小牧駅前再開発あるいは複合商業ビルによる町の活性化を含む目的の趣旨が、本来の図書館の姿が失われるように思います。</p> <p>騒がしい人のたまり場にならないと良いかと思えます。</p> <p>市民の税金で賄われる建設費用ですから、小牧市民が納得するより慎重により真剣に市議会での検討をお願いするものです。</p> <p>現在の小牧市立図書館には、北に高校・警察署、東に小学校、南に美術館があり、小牧市</p>

	<p>の文教地区とも思われます環境にあります。</p> <p>多少の交通の利便さには欠けていますが、老朽化による取り壊し・移転するよりも、近隣の環境・車社会の中駐車スペースの確保等を考慮し、現在の敷地内に図書館の建て替えが望ましいと思われる。</p> <p>小牧駅前再開発あるいは複合商業ビルによる町の活性化と、小牧市立図書館とは切り離して考えるべきかと思えます。</p> <p>小牧駅前「新小牧市立図書館」の建設については、建設費用40～50億円とも聞き及びます。小牧市民の税収入により建設した商業ビルに、小牧市が民間企業に「新小牧市立図書館」を委託して経営するのも如何なものかと思えます。</p> <p>書店・カフェが併設した図書館と聞いていますが、静かに読書を楽しむところ・調べ物をするところには、ほど遠いところになってしまう気がします。</p> <p>過去に、大手スーパー・大手家電量販店が撤退したように、長い年月の間には何が起きるかはわかりません。商業施設の撤退・現市立図書館の跡地の活用等も視野に入れ、より慎重に、より真剣に小牧市民が納得できる結論を出して頂くように、市議会での検討をお願いするものです。</p>
173	<p>新小牧市立図書館建設に反対します。</p> <p>その理由は、小牧市の税金を使って建て、そのまま小牧市が運営するならいいのですが、ツタヤが運営をするので、お金はツタヤが出すべきだと思います。</p> <p>また、立地条件にも不満があります。やはり本というのは静かなところで落ちついて読むものだと思います。ですが、小牧駅前となると、車がたくさん通り、雑音が気になる可能性があります。</p> <p>これらの理由により、私は建設に反対します。</p>
174	<p>新図書館を小牧駅前に移転を反対します。</p> <p>ツタヤ併設するのは、目的が違っているのではないかと。ツタヤカフェのありきの図書館はやめて欲しい。</p> <p>建設費が30～47億に変わり、経費が少なくすむ方法を考えて欲しい。</p> <p>別の場所で、ラピオ内に入れば経費削減になり、駐車場、ショッピング、フードコーナーがありとても便利だと思います。</p> <p>ラピオと小牧駅前の建設も距離的に変わらないです。それに小牧駅の駐車場も必要です。</p>
175	<p>私は以下の理由で、新小牧立図書館建設を反対します。</p> <p>①図書館にカフェは不要です。</p> <p>②現在の図書館に問題を感じていない。</p> <p>③建設費用40～50億は高すぎる。(血税です)</p> <p>④他県の同様の図書館は問題が発生している。</p> <p>⑤ツタヤと市長の汚職が噂されている。</p>
176	<p>小牧市立図書館移転について、現在の図書館を建て替えるか、もしくは旧市役所「小牧山」に建て替えるとか、子供や私達が環境が良い場所で「勉強」「読書」「緑」が多く、「四季」や「いやし」「空間」を感じる図書館を作って頂きたいと思えます。</p> <p>小牧駅前に「新小牧市立図書館」を委託して経営するとの事ですが、書店、カフェが併設して騒がしくて読書や勉強の妨げになると思えます。別々に考えるべきです。現に「佐賀・武雄の図書館」も、今、週刊紙に取り上げられて、読んで見ましたが、問題、課題が多い用です。</p> <p>まだ、間に合います。見直してはどうでしょうか。</p> <p>今一度「市民の税収」です。「市民の声」を聞いて「環境」の良い場所をお願い致します。</p>
177	<p>新小牧市立図書館に絵本の読み聞かせ、ストーリーテリングなどに使用できる“おはなしの部屋”を作ってほしいと思えます。</p> <p>先日、一宮市中央図書館でのおはなし会(ストーリーテリング)に参加しました。一宮</p>

	<p>市中央図書館の“おはなしのへや”は児童スペースにあり、普段はオープンスペースになっていて、おはなし会の時に可動式の壁（しきり）で作られます。この“へや”で「紙芝居」「読み聞かせ」「ストーリーテリング」「朗読」など多くのボランティアなどによるおはなし会が子どもから大人までを対象として行われています。</p> <p>新小牧市立図書館においても、可動式、独立式どちらでもよいです。“おはなしの部屋”を作ってほしいです。</p> <p>児童には「静かにおはなしを聞く」おはなし会が必要だと思います。「楽しくにぎやか」だけではだめです。</p>
178	<p>民営化絶対反対です。</p> <p>血税の無駄使いは止めて下さい。</p> <p>市長は独断専行はやるべきでない。</p>
179	<p>1. 外観とバルコニー に関する意見</p> <p>①美術館やオペラハウスのようなデザイン演出が図書館施設に必要とは思われず、かえって違和感さえ感じられます。日常的に図書館を利用する身にとって、親しみやすい雰囲気大切にしたい。</p> <p>②周辺道路など直近な位置から見て、バルコニーが「本の重なり」として連想・実感させようとするのはいささか強引のように思われる。そのように見える場所（視点）はごく限られているのでは。むしろ、変形したバルコニーばかりが強調され、安定感に欠ける建物イメージと感じさせるのでは。</p> <p>③このバルコニーは、建物に対して変則的な形をとっているため、視野・視界のバランスや館内の明るさ（採光）に不自然さをもたらすのでは。それとともに、全階にわたり設置することは、小さな隙間や少し開けた窓などから風音の発生や予測できないような風の流れも起きるのでは。</p> <p>④維持経費や安全性管理に伴う経費が、バルコニーの必要度や利用度に見合うか疑問、</p> <p>2. 吹抜 に関する意見</p> <p>①最上階までの大きな吹抜が煙突となって空気の上昇量を増やし、風除室の設置効果を小さくするのでは。また、室内環境のための設備や維持経費などを増やす原因になるのでは。</p> <p>3. 各階平面図（地下1階）に関する意見</p> <p>①所有車比率の高まっている軽自動車用の駐車スペースを設けなかった理由は。</p> <p>②駐車場左（西側）エリアは、利用者用階段など出入り口の無い袋小路となっており、安全・安心の点から疑問。</p> <p>③ラピオとの地下通路の接続口が見当たらない訳は。</p> <p>④配本スペース外側にドライエリアが設けられていない理由は。</p> <p>⑤南海トラフ大地震をも予測される現在、日常的に不特定多数の利用者を受け入れられる公共施設として、また、交通機関の集まる駅前立地することから、帰宅困難者等への中継ポイントとして一時的救護対策などが配慮されても良いのでは。</p> <p>4. 各階平面図（1階）に関する意見</p> <p>①5枚目の平面図で見ると、地下駐車場出口と歩道との直近位置に排気「塔」があり、出庫する運転者は歩道・車道への確認視界を遮られ、円滑な道路進入ができないのでは。このままでは歩行者保護のためにも、出庫係の配置を必要とするのでは。</p> <p>②最も利用が多いと想定されている東側メインエントランス<->総合カウンター間の利用者動線が「児童スペース」の中央部を通過するように配置した理由は（図書館の中で最も雑然としそうな場所周辺に、「児童スペース」を配置できる考え方に、安心や安全の謳い文句は如何と疑問）。</p> <p>5. 「児童スペース」に関する意見</p> <p>①最上階までの吹抜や「本の壁」のほぼ真下に「児童スペース」を始め、通路や階段が</p>

配置されており、多人数の通行に伴う話し声とか足音や上階から万が一の落下物など、騒音拡散や事故発生が想定されるのでは。

②「児童テラス」を陽あたりの悪い北側に設け、冬期の強風にも曝されることなど、子どもの健康面を考えた環境（配置）が疑問。時には、隣接した車用スロープから排気ガスの流入も予測されるのでは。

③児童テラスやカフェテラスの利用時や北面エントランスの開閉に伴って、冬期には館内に寒気が拡がり、近接する「児童スペース」の室内環境を保てないのでは。

6. 「本の壁」と吹抜 に関する意見

①壁面デザインの手法としてならば、プロジェクションマッピングを利用して仮想書架をスキン構成させ、本のタイトルなどを背文字としてヴァーチャル表示する方法もあるのでは。また、「本の山」風デザインの書架や華やかな修道院図書館風の書架など、多様な書架スキンを採り入れて飽きのこない形で、所蔵本やテーマ毎の本リストを本棚として映し出せば、固定内容の書架より印象的では。

②一方、フロア毎の壁面に大型ディスプレイをデジタルサイネージとして、また、個々の利用者向けのヴァーチャル本棚として提供し、個別タブレットやノートPCによる資料検索の結果を、共有化された公開画面とした利用法もあるのでは（個々の本の詳細情報は、手元にあるタブレット等だけに表示したり、予約できるようにすれば、プライバシー保護や実利用の容易化を図れるのでは）。

③また、全ての所蔵本を納めた仮想の書庫等を、居ながらにして「歩き見る」図書館ガイドの提供など、様々なスタイルや方法で個々の利用者が利用できれば、職員の手を借りることなく、多様な本を知る機会を得られるのでは。

7. 『本の山』と吹抜 に関する意見

①基本設計（案）では、通路幅から利用者は高書架の書名や左右の書架を見渡すような一覽性に欠け、他の利用者と立ち位置の重複・競合など、書架移動や図書を手にすることにも負担をかけるのでは。

②また、高い位置にある本の閲覧は職員の手を介するため、再三の依頼は心情的に避けざるを得ないなど、図書館利用面でマイナス・イメージを与えるのでは。

③「本の山」と言うアイデアを採れば、陽あたりが良く、低書架や中書架によって全体視界が確保された「ちいさな絵本のお山」として児童エリアに転用できるのでは。ひとりひとりの子どもや親子連れが本を読み見ている姿などが南面道路側から立木越しに眺望でき、その『ちいさな絵本のお山』の内側では、児童担当者やボランティアによって行われる様々な児童サービス活動をも垣間見られる光景の方が、親しみを感じる図書館になるのでは。

④この『ちいさな絵本のお山』は、階高差を少なくした2～3層のフロアとすれば、1階部分に納めて吹抜を無くすことで騒音拡散も回避できるのでは。また、内部フロアを多少掘り下げた変化のある児童スペースづくりも考えられるのでは。

8. カフェなどのコミュニティゾーン に関する意見

①基本設計（案）では、カフェやイベントスペースからの会話や食器音等の騒音、飲食物の匂いが、吹抜を通して上部階に拡散するように思われるのでは。

②飲食のできる「カフェテラス」が、児童スペースやテラスからの視界に有り、子どもとその保護者におけるトラブル要因となるのでは。こうした配置のできる考え方自体が疑問。

③カフェで「図書館の本」を読み見できるのですか。すべての閲覧スペースなどでも飲食可能とする考え方ですか。

④基本設計（案）で建物南面側を占めているコミュニティゾーンを、陽当たりなどの環境に配慮した児童スペースとして「ちいさな絵本のお山」との一体利用を実現するべきでは。

9. 総合カウンタ に関する意見

①利用者と職員の動線交叉や並行が起きやすいと思われる配置場所にあり、利用者の円滑なカウンター利用に配慮が足りないのでは

(その輻輳を「賑わい」とするのは、ユニバーサルデザインの主旨に反するのでは)。

②基本設計(案)では、コミュニティゾーンに隣接するカウンターは吹抜にも近く、資料の貸し借り時をはじめ、案内や相談などの会話などを、上部階へ拡散させる位置にあるのでは。

③こうしたカウンターには、スムーズな利用者対応をおこなうために、業務量に応じて隣接する作業スペースが必要では また、書庫と離れて配置されていることから、利用者からの資料要求に応える時間や人手が多く必要となるのでは。

10. EV 設置位置 に関する意見

①2基のEVともに、利用者の視界から外れている上に、貼り紙や案内が行われぬ可能性も高く、使い勝手が悪いのでは。また、職員の目も届かないため、時間帯によっては防犯上問題では。よりオープンでわかりやすい位置に配置すべきでは。

11. 各階平面図(2階・3階)に関する意見

①東南角にある「開架・閲覧ゾーン」は、EVや階段から直行できる反面、カウンターから死角となっており、利用上の安全確認などが不十分になるのでは。むしろ、館外東面方向の景観を一望でき、東側メインエントランスも近く、図書館資料の利用者や児童のスペースと重なりをはじめ、匂いや騒音などにも配慮したカフェやコミュニティゾーンとなるのでは。

②2階・3階のほぼ全域に広がる「開架・閲覧ゾーン」は、フロア中心部に吹抜を設けているため、資料の一覧性や内容・分野の系統性を考慮した書架配置が難しくなるのでは。また、レイアウト上の制約の少ない書架スペースも中央部に限られることから、開架図書数を多くするために書架間隔を狭くしたり、高書架が多用されるのでは。むしろ、将来のレイアウト変更や書架や新たな図書館機器・設備のための余地も残すように、開館当初は余裕のある書架・閲覧スペースを考慮すべきでは。

開架冊数28万冊と席数は、平面図に書架・閲覧机等を配置した結果から算出したのでは(この配置図やイメージ図を基本設計(案)で示して、そのレイアウトや使い易さなどへの意見も求めるべきでは)。

12. 各階平面図(R階)に関する意見

①省エネや安心・安全を謳うならば、屋上に太陽光発電の設置案が示されたり、今後起き得る大地震などの災害時に、公共交通の集合する駅前にある公共建物として、救護活動などの機能が果たせる施設整備案も示す必要があるのでは。

13. 断面図 に関する意見

①基本設計(案)の南北断面図からは、館内を見た目に「無柱」とするためか、床とバルコニーが『ヤジロベエ』の「両腕」のように、一方、外壁が「脚(芯)」のように見え、そして書棚等の重量や大地震に対応するためか、重厚な梁(腕)のように見える。また、無柱実現の「アイデア」として、2階3階フロア中央部への書架配置(重量増加)を避けるために「吹抜」を設けているようにも思われる。

この視点から、建築知識の無いひとりの図書館利用者としては、「吹抜」を設けて所蔵冊数を減らしたり、長大とも思えるバルコニーを設けたりしなければならないほど、無柱化が必要とされているようには思われない。しかし、柱の無いことを好まれる利用者(市民)もおられるだろうから、パブリックコメントとしては、かかる建設経費の提示も必要だったのでは。

②「本の壁」側の通路からは、2階や3階の開架・閲覧フロア側の床(梁)と手すりがかかなり大きな壁のように見えるのでは 特に、下層フロアから吹抜を通して各フロアを見上げる時、その重量感や圧迫感を「柱の無い」ゆえに不安視する場合もあるのでは。

	<p>③館内の「無柱」化でなく、東西方向に一の柱を設ければ「ヤジロベエ」も必要で無くなったり、図書館としての必要性がおおきいとは思われない吹抜やバルコニーを無くせるのでは。</p> <p>④これらから建築の素人なりに、各フロアや南北方向に対する耐震性アップも期待できるだろうし、2階や3階などの床（梁）厚の縮小から各階天井がより高く納まり、吹抜が無くても開放感のある空間になるのでは、と思われる。</p> <p>14. まとめ の意見</p> <p>①基本設計（案）全体を通して、実際の「利用イメージ」を適確に判断し、意見を述べるに足る提示資料としては情報不足であり、「正鵠かつ適切な意見となり得ていないかも」と言う危惧感を意見者に持たせるのはパブリックコメントの主旨に反するのでは。</p> <p>②基本設計（案）は直営や指定管理を問わず、運営維持などの業務面に限っても、多くの職員を必要とするような館内レイアウトになっているでは。また、図書館本来の利用者サービスに重点を置くレイアウトのようにも考えにくいのでは。</p> <p>③実用性のある省資源化や円滑な運営と利用を円滑に実現できるようにするためにも、利用者と職員の動線と図書の動線の再考から始めて、改めて適確な配置レイアウトづくりを行う方が良いのでは。</p> <p>④ユニークさの強調にとられること無く、日常的な図書館利用を具体的かつ多彩に明示してある提示案とすることによって、市民それぞれが関心を示しやすくすべきでは。</p> <p>⑤建築設計などを企画する場合、クライアントは過去や現時点で不足に思っていることや不満に感じていることを強調し、目新しさを重要視して追い求めるなど、本来重要な管の事柄をついついないがしろにする傾向に陥りやすいことを踏まえて、設計者やアドバイザーは本質的に求めるべき内容や必要な事象に気づかせ導くために、本来的な存在意義をみいだすべきでは。</p> <p>さいごに おそらく、このパブリックコメントには、大所高所からさまざまな意見が寄せられることと思われたため、これからも図書館を利用していきたい市民のひとりとして、些細で細々とした事柄かも知れませんが、より身近に感じられる図書館づくりに向けた意見のつもりで出させていただきますので、具体的で分かりやすい回答を期待しています。</p>
180	<ul style="list-style-type: none"> ・アドバイザーのCCCの意見は、公共図書館経験が乏しい商業施設視点の意見であり、それらを除外し、以下意見も踏まえ改めて設計を行いなおすべきである。 ・ブックマウンテン、ブックウォールなど華美な設備を廃し、コストダウンに配慮する。 ・児童コーナーと、ラピオのえほん図書館の位置づけと性格付けを明確にする。本館は子供の保護者を中心とし託児所の設置、待合の児童用図書を配置する程度とするなど。 ・AV視聴ブースが明記されていないようですが、専用の場所は設けないのでしょうか？ポータブルプレイヤーの貸出しも良いと思うが、2-3人で見られるブースもいくつか設けることも検討いただきたい。 ・書架は平均的な成人男女が低い踏み台で最上段まで手が届く程度の高さとする。 ・1-2階だけで運用できる構造の検討(夜間は閉鎖し光熱費人件費の抑制、1-2階の騒音を3Fへ遮断)
181	<p>新図書館建設で街の賑わいを得ることは可笑しいと思います。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1、図書館は本来、静かな場所で学習できる場所が良い 2、40億円もかけるなら災害対策や高齢者対策に当てるべき 3、民間出資を促しての大規模ショッピング・モールが良い。
182	<p>私は、都市計画業務に従事しており、その観点から意見を申し上げます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・数十年前から感じていたことです。小牧駅、ラピオには、立派なペDESTリアンデッキがあるにもかかわらず、ペデ同士分断され、小牧駅～ラピオまで利用勝手が悪いと思いま

	<p>す。基本設計案にも一部記載があったと思いますが、小牧駅～図書館～ラピオまで、ペデ等で水平移動できるよう、ぜひ回遊性を高めてもらいたい、現在通行の少ない、この立派なペデを有効活用してほしいと思います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・賑わい創出に、カフェ（大手チェーン）や軽食店舗出店を、期待します。 ・閲覧・学習機について、集団机および個人機の配置を希望します。また、社会人専用机も希望します。（春日井市図書館参考） ・指定管理者制度による運営には、サービス低下等不安がある。従来の図書館運営をある程度踏襲してほしい。
183	<p>資料を見て、気になった点を記載します。</p> <p>① 学習室について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・持ち込み資料での学習が可能な席と、そうでない席は明確にすべきと考えます。（“図書館は本を閲覧する人が優先”と考える方もおり、高校時代、学習していたら睨まれた経験があります。このような事はお互い“不快感”を感じるだけなので、予め明確にしておくべきと考えます） ・面積ではなく、席数を明確にしてください。また、席数の需要はどのように算出されたかをご教示下さい。（昔、図書館に朝から並んで学習スペースを確保しておりました。駅前で便利な図書館は、中高生が集まります。早朝に並ばせるのは可哀想なので、配慮頂ければと思います） <p>② Wifi の設置と電源について</p> <p>Wifi は設置されるのでしょうか？設置を希望しますが、一時期のマクドナルドのようなwifi 目的の小学生のたまり場にならないよう、配慮下さい。（wifi でアクセスするサイトは全てモニタする旨を宣言し、不適切なサイトはフィルタリングをかける等の対策を打つ。ブロックするサイトはHPで公開する）</p> <p>また、パソコン、タブレットの持ち込みも考慮し、電源の設置も希望します。</p> <p>③ スペースに関して</p> <p>吹き抜けはいらないのではないのでしょうか？見た感じ、空間が無駄に感じました。また、構造的にも弱く、コストアップしていませんか？</p> <p>図書館の価値は、“デザイン”ではないと思います。それならば、学習スペースを増やした方が図書館としての価値はUPし、人を呼び込めると思います。（デザインは風化するので、一過性です。“実”を犠牲にしたデザインであれば、“実”を取るべきと考えます。トレードオフされているのであれば、資料を提示下さい）</p> <p>④ 図書の購入に関して</p> <p>購入予定図書をHPで公開して下さい。また、購入予定図書には“GOOD”、“BAD” 釦を設けて、購入図書決定プロセスが見える化して下さい。もちろん不正を防ぐ為に、図書館のアカウントでログインしている事と、一人一回のクリックとします。（これで本を選ぶ人件費も削減できるはずです）また、購入は最も安い所から購入し、購入費用はHPに公開するようにして下さい。（そうすれば、民間委託しても、プログラムを組んで、不正無き事を、リアルタイム監視可能と考えます）</p> <p>※武雄市図書館のニュースが出た時点でCCCの信用は落ち、信頼に足るパートナーではないと判断していますので、このままいくのであれば、プロセスと結果の見える化は必須と考えます。</p> <p>⑤ 書店に関して</p> <p>文房具売場なら大賛成なのですが、本屋と図書館が併設される意味が分かりません。何か相乗効果があるのでしょうか？同じ本があったら、図書館から借りると思うのですが、同じ本は置かない前提なのでしょうか？人気の本は、なかなか図書館に置かれられないような状況になることを危惧しています。</p> <p>⑥ カフェに関して</p>

	<p>カフェの席と図書館の席は明確に分けて下さい。武雄市の図書館で、カフェの席だからどいて欲しいと言われ、いらぬ不快感を味わった方が居るそうです。</p> <p>また、お弁当を持ってきた人たちが飲食できるスペースも明確に分けて頂きたいです。</p> <p>⑦ 運用コストの見通しと、その後のチェック</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カフェや書店からは場所代をもらい、できるだけ運用コストを圧縮される考えと推察しますが、現状の運用コストと新図書館の運営コストの比較をお示し下さい。また、今後、HPで実績を示すようお願いいたします。 ・カフェと書店の契約内容についても、開示下さい（不当に安い金額で契約していないかをチェックしたい） <p>⑧ その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・話題になったツイートで“いじめられたら図書館に逃げ込んでもよいのだよ”というのがありましたが、このような暖かさも持った図書館を希望します。 ・日本の良い所は、本人が努力すれば、平等な機会が与えられる所だと思います。（カースト制や貴族優遇、人種差別がある国ではないので） <p>貧困家庭で育った子供は貧困家庭を作るという統計があるそうですが、“学び”こそが貧困から脱出する為の最も有効な手段と考えます。裕福な家庭も貧困な家庭も均等の“学び”の場所を与えられる図書館を切に望みます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・武雄市図書館の来館者数が増加したのは、どのような層の増加が一番の要因だったのでしょうか？調査されていれば、お教え下さい。（図書館が出来ることによって、どのような人が増加するかを、住民として事前を知っておきたいです。治安が悪化するような方が増えるのであれば、反対しますし、真面目に学習したい方が増えるのであれば、大歓迎です） ・前述のとおり、武雄市のニュースでCCCの信頼は地に落ちたと考えております。その他、不正が起こる可能性が無いかを事前にリスク評価し、評価結果を公表願います。やらないのであれば、今後不正が起こった場合の責任の所在と、責任の取り方を明確にして下さい。
184	<p>私は、新しい図書館を作ることには賛成ですが、現在の新図書館建設計画には反対です。そもそもパブリックコメントを募集しておきながら、市からの情報が少なすぎます。新聞各紙ではいわゆる「ツタヤ方式」の図書館と掲載されているのに、広報には全くその文言は入っておりません。なぜ、そんな大事なことを掲載しないのか理解に苦しみます。そのほか、ホームページでも閲覧できると広報には書いてありますが、各市民センターにおいてある設計書（各階の詳細な構造や部屋の用途）などがホームページ上のどこにあるのか私にはわかりませんでした。パブリックコメントの募集も多くの市民から募集したいといってる割には、非常に小さなバーナーで、非常にわかり辛いです。誰でもわかるようにワンクリックでパブリックコメントに入れるようにするのが、常識だと思いますが・・・</p> <p>基本設計そのものも、本の山や壁一面の本棚一つとっても、誰にでも使いやすい設計とは程遠いと思います。はしごや誰かに取ってもらわないと取れない構造など飾りの何物でもありません。</p> <p>基本設計の「基本」がおかしすぎます。まずは白紙にして話はそれからです。</p>
185	<p>50代の頃図書館の小さなお部屋での「よみきかせ」に参加していました。自分も楽しみながら本を選んでいました。今も続いているのでしょうか。</p>
186	<ul style="list-style-type: none"> ・今の図書館は子供達（特に学生）の学習するスペースが少なく、建物の外観も内装もとても古く、なにより足を運びにくいです。 ・新しい図書館の図を拝見し、学習室等今より広くとってあり、交通の利便性も小牧駅前ということでよく考えられている点だと思います。 ・喫茶（カフェ）スペースや自動販売機等のドリンク類の種類を多くしていただけると良いと思います。

	<ul style="list-style-type: none"> ・防犯設備等については、平面図を見るかぎりわかりませんが、不特定多数の人が利用するため必要最少の設備は整えてあるといいかと思えます。 ・蔵書が今より多くなり、しらべ物がしやすく落ちついた空間の図書館が出来るといいなあとと思えます。
187	<p>新図書館反対の人がうちの家まで来てマイクで大声で反対したり、ビラをポストに入れていきます。</p> <p>私は新図書館を絶対に作ってほしいです！どんなことがあっても反対にめげず新しい大人のための（小さな子供ではなく）図書館を作ってください！！</p> <p>乱筆で失礼しました。</p>
188	<ul style="list-style-type: none"> ・駐車場の負担をしいるなら広く知らせるべきだと思うのですが、どこに書いているのでしょうか（説明会の時の説明のみでは不十分だと思います）不利益になることは隠していることばかり伝えるのはきちんと情報公開されているとは言い難いのでは。 ・ラピオ地下場と同じ料金だそうですが、30分以上3時間未満利用する人には買い物を強制することになるがいかがなものか。 ・市街地から遠い市内に住んでいる人は電車等の便も悪い人もいるかと思うが、そう言う人に駐車場代を支払わせるのは、彼らにしてみたらまったく利便性がよくなったと言えず、むしろ悪くなったと思えます。結局市街地の人間と市外など電車で来る客のことしか考えていないようにみうけられますが、どうお考えですか。
189	<p>新図書館建設にツタヤが入ったり、運営をしていく事を中日新聞で初めて知りました。私のような市民はたくさんいると思えます。なぜ最初から市民に訴えなかったのでしょうか？図書館なのに1階のメインが図書館ではなくツタヤとは・・・</p> <p>なぜ3階まで足を運ばなくてはならないのでしょうか？子ども～お年寄りまでが図書館に来たのに、1階にあるべきでしょ。</p> <p>私は、わざわざ駅前に建てなくても今の図書館や土地（保育園あと）を利用し、小牧山が観える素敵な今の場所に建てていいんじゃないですかと考えています。図書館は民営化するのではなく市で運営してほしいです。「夏休みが終わっても、学校に行かなくてもいいから、死んだりしないで図書館へいらっしゃい！」と図書館の職員さんが訴えている通り、図書館は今注目をあびています。民営化じゃなく市で運営して下さい。</p>
190	<p>広報に基本計画が載っていましたが、コミュニティゾーン・カフェとは？</p> <p>具体的に決定されていないから載せられない・・・のは行政の立場ではよく聞きますが、今やマスコミなどでほとんどの人が知っているCCC・スタバが入ることで、進められているのでは？</p> <p>基本計画での書籍が壁のように高くそびえている光景は、どう見てもおかしいし、図書館の本来のあり方は、人の目線にあって簡単に手に取ることが出来なければならないと思えます。脚立に乗らなければならない状況など考えられません。</p> <p>基本計画そのものを民間の一企業に任せるようなことは絶対ありえません。</p>
191	<p>階段状の書架のイメージ写真を見て、デザイン優先で利用者の事を真に考えているとはとても思えません。上のほうの本は、はしごを使って取るんですか？それとも、頼めば係の人が取ってくれるのでしょうか？本には、自分で目で見て、背を見て、手にとって確認して気に入った本、必要な本を選ぶ、という行為にも意味があると思えます。図書館の魅力とは、そういったところにもあるのではないのでしょうか？</p> <p>案では、企業名は書かれていませんが、いわゆるツタヤ図書館という一民間企業に図書館運営を任せるのはおかしいと思えます。民間企業は、社会貢献といった側面もあるのかもしれませんが、企業体である限り、利益の追求、儲けることが目的です。公共のサービスはそういったものと一緒にしていいものか疑問です。</p> <p>この、情報化が目まぐるしい時代に、情報がどのような価値を持っていると思えますか？ポイントを付加するカードが、ただ、利用者の利便性の為にあると思えますか？どこでい</p>

	<p>つどのような人が、何を購入したか、何をしたのか。そういった情報を、企業は喉から手が出るほど欲しがっています。個人が特定できなくとも、いわゆる、ビックデータというものを利用して、企業はどう利益をあげるのかを考えています。</p> <p>図書館利用にカードを利用するかしないか、まだ決まっていないこと、その方向ではないのかもしれませんが、武雄市の図書館では、Tカードを導入していると見ました。図書館とはデータを共有しない、個人を特定しない、図書利用以外に利用しないといった決まりなりがあるのかもしれませんが、そういった情報が欲しいと思っている企業に、小牧市民のデータを渡すような行為を、市、自らが行いうる可能性があるとは言えないでしょうか？カード自体は、個人の選択でつくるつくらないを選べるのだとしても、図書館での情報をツタヤが管理なり一旦通るのは、非常に憤りを覚えます。</p> <p>駅前の活性化、えほん図書館との連携などならば、ラピオを利用するという案に一度立ち戻るのも可能なのではないのでしょうか？図書館は市民のために、いいものを作ってほしいです。が、デザインや場所、計画ありきで先行するのはどうかと思います。作るのにはお金がいります。お金は無尽蔵にある訳ではないと思います。限られた予算の中で、小牧市民にとって本当に必要なものに使って欲しいです。</p>
192	<p>山下史守朗市長の公約は「図書館は白紙にし、市民の意見を聴いて進める」と・・・。計画を白紙に。</p> <p>昨年新聞記事発表に驚きました。どこで市民の意見を聞いたのか疑問です。建設計画を議会が議決してすすめる”ツタヤ方式”とは？公費を使って特定民間企業に運営をまかせるなど、その内実が不明りょうです。公立図書館のあるべき姿とは・・・。各々のあり方を市民を混じえ、時間をじっくりとかけて検討することではないのでしょうか。</p>
193	<p>現在の小牧市の各図書館が培った諸機能の存続をベースに、これをニーズ量に照らし合わせて拡大(取捨選択)するという考えが妥当だと思います。新しい形態や機能の追及はリスクを伴い、慎重に判断すべきだと思います。特に現にある市内各図書館との連携、県内諸図書館との書籍等の検索交流や貸借の機能はとても有用で大切な機能であり、これを十分に活用できる体制であれば、一つの図書館の規模をコンパクトにまとめることができると考えます。公立公営が適切かとは思いますが、これらが機能するのであれば、民間委託を拒むものではありません。</p> <p>建設費等は、積立金と国庫補助金等の総額(つまり30乃至34億円)を超えるべきではなく、これを超えることはいろいろなところでしわ寄せが生じることを念頭に入れなければなりません。どうしてもこの額を超える建物が必要という結論であれば、PFIの手法等を選択する手もあると思います。</p> <p>建設基本計画案を見せていただきましたが、壁状書架はいただけません。私は高いところが苦手です。スカート着用の人でも利用しにくいのではないですか。全面的バリアフリー、ユニバーサルデザインは堅持していただきたいと思います。</p> <p>これまで利用するに困っていた閲覧席や検索機器は余裕をもって設けてもらいたいです。</p> <p>いずれにしても、司書等の図書館専門家がどうアイデアを凝らし活躍するかが図書館の命とっております。</p>
194	<p>いくつかのテーマについて意見を書かせていただきます。</p> <p>*新図書館建設および駅前立地</p> <p>小牧駅中心市街地の核として、新図書館を市民に開かれた場所として建設することに賛成です。特に、カフェや内外のオープンスペースについては、図書館閉館時にも利用できるよう、街に開かれたパッサージュ(室内だけど街路)として、考慮してもらいたいです。</p> <p>*外観デザイン</p> <p>全体的には清潔感あり好感をもちました。本を積み重ねたところから発想が始まったことを大切にするのであれば、南側壁的棟はもっと透明感のある仕上げにして、各本が内部に</p>

突き刺さっているのが見えた方がコンセプトに沿っていると思います。（コスト的にガラス仕上げは難しそうですが。）

また、本全体の仕上げのモダニズムのスタイルはコスト的に理解できますが、できれば、唯一素材感のある、南側の壁的棟部分の壁面デザインをありきたりな素材にせず、小牧の特色のある材料・コンセプトを反映した素材採用を検討してほしいです。

*滞留できる場所の多様性

本と親しむ場所は今、とても多様な空間になっていると思います。一般の閲覧席だけでなく、半屋外空間や、寝転んだりできる場所、お茶が飲めるところ、集中できる席、検索性の高いスペースや無為にぼーっと思索できる場所とか、今後検討して行ってほしいです。

*4つのエントランス周りの外構計画

街に開かれた図書館として、1Fに3つのエントランス、2Fの一つあるのは大変すばらしいと思いました。それぞれ性格があると思いますが、その性格を反映した空間作り、外構を検討してほしいです。以下提案です。

- ・1Fシンボルロード沿い：街に面した、街路を形成する顔のエントランス。

お迎えの空間作りと、街に華やぎをもたらす外構計画を。真行草出いえば、真。

- ・1F小牧駅西線沿い：駅側からみた正面。小牧駅西の緑地公園の街区計画（及び駒止公園）に連続して、緑豊かな公園として整備し、市街訪問者が訪れたときにも街作りの統一感と緑の連続性、ひいては小牧山へと続くイメージを持たせてほしい。木陰や芝地を散策しながらエントランスへとアプローチでき、また本を読んだりくつろいだりできる。真行草の草。

- ・1F歩専1号沿い：歩行者が町歩きを楽しめる文化的・商業的エントランス。自動車が入らないことで、ヨーロッパの町並みのような、木陰のある広場・屋外空間と連続した賑わいを創出できる。市のお祭りなどイベントとの連携も視野に。真行草の行。

- ・2F駅デッキと接続のエントランス：駅利用者（市外者、ビジネスマン、学生が多そう）のためのエントランス。裏口的・人工的にならによろしく、外観イメージのように、テラスにできる屋外空間・テラス緑地を生かしてほしい。控えめだけど正式な入り口。茶室のにじり口的な？

*各階をずらすことで生まれたテラス

この計画が前時代的にならずに済んでいるのは、各階のずらしのおかげで空間に多様性が生まれているからだだと思います。まっすぐボリュームを積むよりコストアップになる要素だと思いますが、ぜひこのずらしたことで生まれる空間の多様性を実現してほしいです。また、使われ方のイメージを膨らませてもらって、体験できる緑のテラスを作ってほしいです。

*内観デザイン

今の内観イメージは武雄市の例と思いますが、是非木の暖かみあふれる空間にしてほしい。小牧は岐阜の木材産業と名古屋という消費地を結ぶ線上にあり、大口の木場が日本有数であるように、木との暮らし・歴史の理解をより深めるに適した土地だと思います。できれば地場の木材を手に触れる部分にだけでも取り入れてほしい。

*機能

図書館は書籍・情報という知の集積であるだけでなく、人のコミュニケーション・出会いを伴う知恵の生まれる場だと思います。デジタルしにくいそういった機能を是非空間作りの工夫で実現してほしい。コミュニティーゾーンのしつらえを細やかに計画してほしい。

*書籍管理

図書館の運営を民間に委託することに賛成です。やはり人が集まるノウハウやマーケティングの考えを取り入れることが大切だと思います。ただ、書籍の選定など、（武雄市で起きた問題もあり）行政との連携が欠かせないと思いますので、運営の仕組みをよりいっそう検討してほしいです。

	<p>*市民に長く親しまれ、思い出に残り郷土への愛着を育てる図書館に。 私は子供の頃今の象設計集団が計画した図書館にお世話になりました。子供のためのかわいいサイズの図書スペースは隠れ家のようなお話の部屋、直射日光が入らないけど外の風景を感じられるざざざファサード、正面の桜が咲けば、子供でも間近で楽しめる大階段。など、本当に楽しい体験をさせてもらい、今の小牧の街への愛着もはぐくまれました。今の図書館とさよならするのは寂しいですが、これから作られる図書館も、機能や管理のしやすさだけで無く、訪れるみんなが楽しめる空間作りを工夫してほしいです。みんなが期待する計画だと思いますので、どうぞよろしくお願ひします。</p>
195	<p>1、市民から「市民の意見を聞いて欲しい。意見を聞いていない」などの指摘に対し、山下市長は「広く聞いている」と発言しておきながら、住民投票が決まった途端、初めての住民説明会を開く理由を公表していただきたい。</p> <p>2、山下市長が、新図書館建設に関する集会や、文書を出すなど、公人、公費、公的機関として行った場合、当然、住民投票条例制定の人たちにも同様な集会や文書を出すことなどを保障することが、住民投票条例の中立性（公平、公正、平等）が持たれるし、そのことが民主主義の基本ですがどう考えられるのか。ただし、山下史守朗氏が、私人、私費、私的団体で行う場合は「自由」であることを申し添えておきます。</p> <p>3、「新図書館は、現行の計画が最良」と発言しており、「ラピオ内」とか「現図書館」など他の案を、比較・検討されたのか市民に明らかにしていないことについて、どう考えられているのか聞きたい。</p> <p>4、条例が制定された以上、教育委員会や図書館協議会を早急に開催し、双方が説明などできるようにすべきでないか。</p> <p>5、マスコミなどでは、カルチュア・コンビニエンス・クラブとTRCで図書館運営など報道されているが、パブリックコメントには一切記載がないし、その貸店舗面積などの記載もない、又、議員や協議会資料には階高が示されていたのに、パブリックコメントに記載がない。その理由を示すべき。このような不備のパブリックコメントは、市民に対し不誠実だし無効である。</p> <p>6、当然、貸店舗面積を除いた場合の建設費（吹き抜けの有無含め）が示されていない。</p> <p>7、現在の図書館と同等の「階高」で、計画面積（7,940㎡）から貸店舗や地下駐車場面積を差し引いた建設費、及び、それと同じ面積で現在の図書館をリニューアルした場合の建設費が示されていないのに、パブリックコメントを実施するのは、市民をバカにしている。</p> <p>8、環境整備、備品など含めた総事業費すら示されていないのに、パブリックコメントを出しようがない。それでも出せというなら、いわゆる「ツタヤ方式の図書館」は建設するが、その計画内の意見しか認めない「パブリックコメント」なのかお聞きしたい。</p> <p>9、「ツタヤ方式の図書館」に大問題がることを、市長は全然認識していないか。市民をだまして押しすすめようというしか考えられない。これを社会では、独善的といいます。</p>
196	<p>市民ではございませんが失礼いたします。</p> <p>武雄市図書館がCCC指定管理となったことで、「CCC図書館」が全国的に飛び火しており、大変迷惑している国民です。</p> <p>武雄市図書館については、2012年5月頃より注視・監視を続けております。</p> <p>このところ、週刊朝日、AERA、女性セブン、週刊プレイボーイ、読売新聞、テレビではモーニングワイドなどでも「武雄市図書館のずさんさ」が報道されてくるようになってまいりました。</p> <p>小牧市におかれましては「悪しき前例、その2」になりませんよう、計画の見直しをお願い致します。</p> <p>こちらはご覧になりましたでしょうか。</p> <p>写真でよく分かりますが、「利用者の利便性向上」には、全然なっておりません。</p> <p>劇的！武雄市図書館 ビフォー・アフター</p>

	<p>http://nukalumix.hateblo.jp/entry/before_after 図書館は、市長の私物ではなく、市民のもです。 小牧市の住民投票の結果も楽しみにしております。</p>
197	<p>図書館は公共の施設であるべきです。営利目的の TUTAYA に委託され、更には TUTAYA が経営する店舗が同じ建物に入るのはどう考えてもおかしいと思います。参考にされたであろう武雄図書館は、現在、様々な問題が取り上げられています。手が届かないようなブックマウンテン方式も反対です。読んでみたいと思う本を気軽に手に取って選ぶことができる、それが本来の図書館なのではないのでしょうか？</p> <p>ちなみに若い世代にとって、スターバックスはもう古いです。</p> <p>えほん図書館と同じラピオに図書館を作るという計画が以前にあったと思いますが、そうなれば子どもから大人まで利用しやすくなると思います。</p> <p>1つの図書館に多額の税金を使うより、地域の図書館を充実させて欲しいです。</p> <p>市民が安心して利用できる場所ではなくてはならないはずの図書館が公立である意義は大きいのではないのでしょうか？</p> <p>何でも民営化をするのはやめて下さい。</p> <p>大きな箱ものや派手なイベントよりも生活に密着したところへ市税を使って下さい。</p> <p>パブリックコメントで提出された意見を、きちんと審議して下さい。</p> <p>過去の集計結果を見ても0～数名しか提出されていませんし、回答を見ても計画内容を繰り返すだけで、これで市民の意見を聞いているとは言えないと思います。</p>
198	<p>初めてパブリックコメントをいたしますので、要領がよくわかりませんが失礼いたします。</p> <p>1、小牧市に25年間住んで小牧図書館へは1度も言ったことが有りません。わざわざ市の中心部へ本を借りる為に往復するのは時間のロスです。駐車場も有料で時間が限られるとなお行く気がしないです。今後メディアでの図書の活用が多くなってきている。そして少子化、高齢化が目前に迫って、各拠点の図書館の連带的活用こそ大事ではないでしょうか</p> <p>仮にできたとしても数回話のタネに行ってみるだけで、一時の賑わいで終わる可能性が高いと思います。まさに「ツタヤガ儲かるだけ」で、長い目で見ると本当の本好きの子供が育つか心配です。</p> <p>2、奇抜なデザインで人目を惹きますが、基本的にこのような豪華な箱物はいらぬ。「シンプルイズベスト」で機能的にもガラス張りで、反射光が入って来て本にもよくないし、室温も外気に影響を受けやすい、それを考慮した材質だと建築費に反映します。そして維持費も考慮していかないといけないと思います。また近隣の施設との連絡通路等の建設費や、準備費用等々 億単位でさらに膨らんでいくでしょう。</p> <p>もっとじっくり考えていただきたいです。</p> <p>3、コミュニティゾーンの吹き抜けは声がよく通り、飲み物や食べ物の香りも立ち上がってきます。それを取り巻くように机を配置することはとても信じられない発想です。とても落ち着いて読書や勉強ができないと思います。</p> <p>また 児童スペースも同じフロアにあり、子供に落ち着いて読書をさせることができるのか疑問です。何よりラピオの子供図書館はどうなるのでしょうか。そちらが無くなればまた平和堂の存続はいかに…。</p> <p>設計図にはいろいろ疑問の部分が多々ありますが、市民HPの建設も控えており、建築費高騰の折に、もう1度立ち止まってじっくり市民の意見を聞いて、本当にそれぞれの地域の方も納得するものを作ってほしいです。どうぞ熟慮のほどよろしく願いいたします。</p>
199	<p>新図書館に予算を使い過ぎている。生活をする上での図書館の重要性はきわめて低い。市はコスト削減をしたと言っているが、たかが図書館のために42億円もつぎ込むなんて元々の計画の方向性が間違っている。こちらはそんなつもりで税金を納めている訳ではない。</p>

	<p>とは言え現在の図書館が老朽化しているのは事実なのでファニチャードームが撤退した後のラピオを新図書館として使うべきである。</p> <p>ラピオは図書館の使用に十分耐えうる調査結果も出ている。地下駐車場、飲食店があり、わざわざカフェやTUTAYAを呼ぶ必要もない。</p> <p>さらにカフェで買ったものを食べながら本が読めることを謳っているが、飲食しながら大切な本を読むなんて下衆のやる事であり大反対である。</p> <p>このような行いを市が奨励するとは理解に苦しむと同時に職員の発想の乏しさが伺える。今後はこのような企画はせめて会議室の中までにしてほしい。</p> <p>市長は小牧の中心をにぎわせようと必死だが、そもそもラピオ周辺が寂れているのは交通量と駐車場が少ない事に起因しており、新図書館を建てるだけで街がにぎわうとは到底思えない。経済効果よりも失う税金の方が大きいであろう。</p> <p>車があれば郊外の大型ショッピングモールに行き、電車であれば名古屋方面に行く。もっと現実を見るべきである。</p> <p>最後に、市民全体になんの説明もなく計画がここまで進んでしまった事に大きな不満がある。これが小牧市のやり方なのか。本当に市民の意見が反映される行政とはどういう事なのかもう一度よく考えてほしい。</p>
200	<p>反対です。</p> <p>理由1 図書館で駅前に賑わいをもたらそうとすることは難題である。CCCの高橋氏も「武雄市のようなものを持ってきただけでは失敗する。」と言っている。そしてブックマウンテンを持ってきたわけだがここで一つ疑問がある。武雄市の場合、本体工事費は1億8200万円、CCCほかへの委託料が2億6500万円、カフェ・物販スペースの工事費としてCCCが約3億円を投資する、で合計「武雄市図書館改修総投資額は7億5000万円」（佐賀新聞2012年9月14日更新）となっているが小牧市の場合、CCCは投資せず、小牧市が危ういことに多額の予算を注ぎ込むことになっている。</p> <p>理由2 市長は「市民の意見を聞いた、説明した」とおっしゃっているが事実是这样ではないからこそ、「住民投票を」の声が高まったのである。</p> <p>理由3 ブックウォールとブックマウンテンは初めは珍しがって見に来る人が多いかもしれないが本を探しに行く、取りに行く、返しに行く、ということが大変で何十年先まで使用する「市民のための市民が使いやすい」図書館の本の並べ方として全く不適切である。</p> <p>理由4 書店にある本を売るためには図書館には置かない方が良いわけだから新刊本は図書館に置いてもらえず、図書館の利用者にとって不利になる。市民としては新刊本もなるべく多数購入して貸出してもらいたい。カフェを作るよりもそのほうが図書館としての市民へのサービスとしてずっと重要である。</p> <p>理由5 東部、味岡、北里市民センターの図書館や学校の図書室の充実を希望する利用者も多く、本館だけに予算を使われては各分館のための予算が少なくなる恐れがある。図書館だけではなく、社会福祉などについても同じことが言える。</p>

(その他) 募集期間外に提出された意見

意見提出者	意見
一	<p>現在、基本設計を進めている状況下で市民の意見を聞くのは遅いのではないのでしょうか？慌てて意見を聞くのは市民への気休めとしか思えないのは私だけでしょうか？</p> <p>基本設計を進めているとの事ですが、その基本設計のイメージが市民に公表されていない現状で意見は難しい。一説によると佐賀県での例を参考にした円形型と聞く？基本設計のイメージと異なる案を採用となれば建設費用増大の可能性があると思います。</p> <p>当初の建設費予算はいくらですか？ちまたでは当初30億が50億と言う情報も流れています。現在、話題となっています新国立競技場の問題と同様になっていく事が心配です。</p> <p>建設場所の選定は小牧駅周辺の賑わい創出につながるかとあるが、決定した建設地で多くの市民のコミュニケーションの場となるのでしょうか？</p> <p>私見での建設地は小牧山城の近くで案1)市役所東側駐車場(駐車場は地下へ)、案2)アピタ西側駐車場(アピタとの話合い必要。駐車場は地下へ)が良いと考える。案1)又は案2)で建設する様な事は考えなかったのでしょうか？</p> <p>これまで現在も、小牧市の中心地で小牧市の一つの目玉となるよう小牧山築城450年のイベント等で盛り上げてきた小牧山城はこれで終息でしょうか？</p> <p>将来、市として小牧山城を一つの目玉とするなら新図書館と建設計画中の小牧山城資料館を併設し、小牧山城に行った時、市役所へ行った時に図書館にも立ち寄るとか(逆ルートも有る)、近くにあるスーパーへ行った時に立ち寄るとか色々なケースで立ち寄る事が出来、小牧山城周辺の賑わいの創出にもつながるのではないのでしょうか。</p> <p>新図書館の管理運営体制で市の役割は？全て指定管理者に丸投げですか？</p> <p>新図書館の名称はどうなるのですか？将来はTSUTAYA図書館ですか？</p> <p>ラピオ・アルプラザ4階にある書籍は新図書館へ移すのですか？</p>
一	<p>広報で発表された、新図書館のイメージ像と管理運営体制、基本設計に対して反対である。</p> <p>現図書館は37年たち、老朽化が進んでいることから新図書館をつくることには賛成である。広報によると時代のニーズにあった図書館をつくるという。しかし、37年前図書館をつくったときは時代のニーズにあったのではないかと。つまり、現在の時代のニーズに合わせることは、また、37年後の時代にはニーズにあわなくなるのではないかと。</p> <p>では何を基準とするのか？図書館のもつ普遍的な役割これが図書館とつくるうえで一番大事なことはないか。</p> <p>図書館の役割とはなにか？①これまでの人類の知識と情報の保管場所であること②住民がその知識と情報を自由に使えること、この2点である。</p> <p>そのために、蔵書数の増加そして情報が簡単に取り出せるためにその専門家である司書が常駐していることが一番大事なことであると考えます。</p> <p>現在の小牧図書館はどうか？まず、蔵書数がまだまだ少ない。調査のための資料を問い合わせても小牧よりも人口の少ない図書館にある資料すらない。閉架になっている本が多いため、読みたい本を選ぶ喜び、発見する喜びがない。子どもの本は出版された国別で分類されているだけで、小学生の低学年、高学年などに分かれておらず、子どもの目線で本が並べられていない。このため、自分で選ぶことは高学年にならないと難しい。</p> <p>現在のニーズに応えるという点から言えば、学習室があまりにも貧弱である。図書館本館には学習室がなく、郷土資料室に机と椅子を置いて自習室となっている。この自習室は、受験期の冬になると9時半開館でゆうに30分以上並んではやっと整理券をもらえるという小ささである。しかし、一日学習しようと思っても食事する場所がない。自習室横の椅子が運よく空いていればそこで食べる事ができる。</p> <p>自習室内はどうか？椅子は、どこかの不要物を持ってきたかのような不揃いで座り心地が悪く、誰かが椅子を引くたびに大きな音をたてる。机は共同作業するような大きなテーブルである。30分以上並んでやっと席を確保できたとしても、そのテーブルに友達ときておし</p>

やべりする人がいれば集中できない。図書館員がたまにくるが注意もなく、うるさい。図書館員は自習室の管理は仕事の一部ではないのか。小牧市は、子育てしやすい街づくりを掲げていると聞くが、それにふさわしい自習室を図書館にも備えてあげたい。

新しい図書館構想は、民間事業者の企業経営力を活用するとある。企業は営利の追求が目的である。既存の枠にとらわれないとしているが、現在抱える図書館の問題点が解決できるのか。

多くの人に来てもらう、居心地の良い空間をつくることは、企業の得意とするところであろう。しかし、文化、教育的価値の高いものと多くの人に関心をもつものがイコールでない場合もある。そうなれば、企業は当然利益を優先させるであろう。それが企業の目的であるのだから。一私企業にまかせて公的な図書館の役割が維持できるのか、私には疑問である。

この他にも、なぜ建設費が30億から50億にあがったのか？企業に書店、カフェを提供するなら建築費、テナント料はその企業が一部負担するが当然であるが、その収益はどのくらい見込んでいるのか？企業まかせで、利益が出なくて撤退したときはどうするのか？絵本図書館のあるラピオの活用をどう考えているのか？税金を何十億も使う以上さまざまな情報を資金も含めて、公開すべきである。

これから何十年も使う図書館を本当に良いものにするために、市民の声、疑問にしっかり答えてその上で税金を投入してほしい。